



山梨大学

2016 大学案内

GUIDE BOOK 2016



UNIVERSITY OF YAMANASHI

『地域の中核、世界の人材』の 育成に一層努めます。

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」を掲げ、世界を視野に入れた最先端の医工農融合研究を推進するとともに、その成果に基づく高度な教育を通じて、地域社会の中核として地域の要請に応えることができる人材、世界を舞台に活躍できる人材の養成を図り、社会に貢献することを目指しています。

本学には、教育人間科学部、医学部、工学部と生命環境学部があり、各学部の先進的研究成果を基盤に、学生の教育を行い、全教職員が協力して、広い視野と優れた道徳的及び専門的能力を持つ人材の育成に情熱を持って取り組んでいます。

平成28年度には、農学系大学院の新設、既存大学院の改組等、大学院の抜本的教育改革を展開していく予定です。これらを踏まえ、第3期中期目標・中期計画期間中には、様々なニーズに応えつつ、諸学融合の教育、研究をさらに進め、グローバル社会で活躍できる優れた人材を育成することを通じて、世界展開力の強化と地域社会への貢献に努めてまいります。

山梨大学は、以上のような目標を達成するため、自ら点検・評価を行うとともに、社会からの声を広く求め、絶えざる改革を推進しています。

皆さんには、本学の教育、研究の特色を良く理解していただき、是非、山梨大学で学び、将来グローバルに羽ばたいていただきたいと願っています。皆さんのため、本学の教職員は一丸となって、教育、教育支援に全力を尽くす覚悟です。



国立大学法人山梨大学
学長 島田 真路

CONTENTS

- 02 学長メッセージ 目次
- 04 学部インデックス
- 06 SPECIAL REPORT 01
発生工学研究センター
- 08 SPECIAL REPORT 02
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム
- 10 留学制度について
- 12 進路支援情報
- 14 平成25年度のおもな進路
- 16 卒業生からのメッセージ
- 18 **学部紹介**
 - **教育人間科学部**
 - 学びの特色
 - 学校教育課程
 - 生涯学習課程
 - 免許と資格
 - 在学生メッセージ
 - **医学部**
 - 学びの特色
 - 医学科
 - 看護学科
 - 免許と資格
 - 在学生メッセージ
 - **工学部**
 - 学びの特色
 - 機械工学科
 - 電気電子工学科
 - コンピュータ理工学科
 - 情報メカトロニクス工学科
 - 土木環境工学科
 - 応用化学科
 - 先端材料理工学科
 - 工学部附属ものづくり教育実践センター
 - 免許と資格
 - 在学生メッセージ
 - **生命環境学部**
 - 学びの特色
 - 生命工学科
 - 地域食物科学科
 - 環境科学科
 - 地域社会システム学科
 - 免許と資格
 - 在学生メッセージ
- 54 学生支援
- 56 年間スケジュール
- 58 サークル紹介
- 60 暮らしの情報
- 62 梨大生の一日
- 64 大学院への進学
- 66 キャンパス紹介
 - 甲府キャンパス/医学部キャンパス
- 70 交通アクセス

山梨大学は、
 豊かな教養と高い倫理性を持ち、
 広い教養と深い専門性を身につけた
 学生・教職員を育むことにより、
 知と技術における
 「地域の中核」となると同時に
 世界の平和と人類の福祉に貢献できる
 「世界の人材」を養成することを
 目標としています。

地域の中核、世界の人材

教育人間科学部

P.18~



人間の生に寄り添い支える
 教育の担い手を育成

学校教育課程

P.20

幼・小・中・高の教育現場で、広い視野と豊かな人間性を備えた信頼できる教育者として活躍できるよう、教科に関する専門的知識を学び、実践的な指導法を身につけるとともに、人間の生涯発達や文化などについても幅広く探求します。

生涯学習課程

P.23

複雑化・多様化する生涯学習の担い手となるよう、芸術文化活動の企画・運営に関する実践的かつ専門的スキルや、個々の健康状態に配慮しながら年齢期に応じたスポーツをマネジメントする技術を学び、習得します。

医学部

P.26~



国民の健康を支える
 医療人を育成

医学科

P.28

基礎医学/臨床医学/総合医学

臨床医として病気や怪我の診断・治療をする能力、また医学研究者として人体の機能や病気の原因を探求し、治療法を開発できるための知識と技能を習得し、また優れた医師・研究者として不可欠な人格と教養の涵養を目指します。

看護学科

P.30

看護基礎科目/看護専門科目

質の高い看護サービスを提供できるよう、講義による知識の習得や、医療現場での臨床実習を通して、医療や看護に関する専門知識や技術を体系的に学習していきます。

工学部

P.34~



未来世代を思いやり先進技術を担うエンジニアを育成

機械工学科

P.36

動力エネルギー、航空宇宙、自動車、ロボット産業、医療・福祉など、多岐にわたる分野で活躍できる機械技術者となれるよう、機械工学の基礎および専門知識を学び、それらをものづくりに活用するための応用知識を身につけます。

電気電子工学科

P.37

新たな半導体デバイスや電子機器を創るエンジニアとなるため、電気・電子回路、電磁気学、電子デバイス、信号処理、プログラミング、システム制御、情報通信、電気エネルギー、計測センシング、量子力学など、電気電子工学の様々な知識・技術を身につけます。

コンピュータ理工学科

P.38

次世代WEBサービスの設計開発や先端マルチメディアコンテンツの製作、情報ネットワークシステムの開発・運用の担い手として次世代の高度情報化社会を支えられるよう、現代社会の中核を支える情報科学や基礎技術を学びます。

情報メカトロニクス工学科

P.39

コンピュータ制御で動くさまざまな製品の設計開発者として活躍できるよう、機械、電気、情報の統合的な知識を学ぶとともに、多くの技術者と協働するために必要なスキルや能力を身につけます。

土木環境工学科

P.40

エンジニアとして持続可能な社会基盤の構築に貢献できるように、快適な社会基盤と生活空間・環境の整備と管理、災害に強く安全な国・地域づくり、自然環境の保全などについての知識を学び、具体的な手法を身につけます。

応用化学科

P.41

新素材やクリーンエネルギー開発、環境問題などの専門技術者として多岐にわたる分野の研究開発を担い、人類の持続的発展と繁栄に貢献するために必要な基礎知識を修得するとともに、専門知識と実験技術を身につけます。

先端材料理工学科

P.42

幅広い物理、化学、数学の知識をもとに第一線で活躍する材料技術者、科学者を目指します。先端材料を創り、使う専門知識、技能を頭で理解し、身体で実感します。

生命環境学部

P.46~



自然との共生可能な豊かな地域社会を実現できる人材を育成

生命工学科

P.48

バイオ産業の担い手として、食糧生産や再生医療、環境保全などの分野で活躍できるよう、最先端の生命科学を基盤に、生物の持つ機能の解明からクローン技術に代表される先端技術の理論と実践まで、幅広く学びます。

地域食物科学科

P.49

人類が直面する食料問題に、果樹・野菜生産や食品製造、資源・環境といった多角的な視点で挑み、解決策を見いだせるよう、食品科学や農業に関する専門知識と技術を学び、それらを基礎とした研究・実践活動に取り組みます。

環境科学科

P.50

地球規模で深刻さを増す環境問題の解決を目指し、環境調和型人間活動を提案・実行していくスペシャリストとして活躍できるよう、環境に関わる自然科学の知識を学び、各種フィールドの調査技術や環境管理技術を習得します。

地域社会システム学科

P.51

企業や行政機関、研究機関、地域社会などにおいて、マネジメントのプロとして活躍できるよう、経済、経営、政治、法律といった社会科学の諸分野を基盤に、個々の興味やキャリアデザインに沿った学びを深めます。



発生工学 研究センター

高度な技術力と 研究力を兼ね備えた 発生工学研究の エキスパートを養成

発生工学とは、生物の個体発生過程にいろいろな実験的操作を加えることによって、その発生過程をこれまでと違った新しいものに変えてしまったり、その結果として新しい生物系統をつくることを主な内容とする学問分野です。

山梨大学の発生工学研究センターは、今後ますます需要が増大する世界トップレベルの技術力と研究力を兼ね備えた発生工学研究のエキスパートを養成すると共に、発生工学的先端技術を開発、駆使して、極めて独創性の高い実験テーマに挑戦し、大きな成果を挙げています。



Profile

山梨大学
生命環境学部生命工学科教授
発生工学研究センター長

若山 照彦 教授

専門分野：応用動物科学
(体細胞クローン技術に関する研究)

学位：博士(農学) [東京大学]

職歴：

1998年 8月 ハワイ大学助教授
1999年 12月 ロックフェラー大学助教授
2001年 3月 アドバンスドセルテクノロジー社 主任研究員
2002年 6月 理化学研究所 チームリーダー
2012年 4月 山梨大学生命環境学部生命工学科教授
2014年 8月 山梨大学発生工学研究センター長



人材育成と革新的技術開発

ライフサイエンスの進展と共に、世界トップレベルの技術力と研究力を備えた発生工学研究者が世界中で求められています。しかし、研究の世界は、結果を出さないと立場的にも経済的にも保証がないという厳しい一面があるため、この道に進むことをためらう学生も少なくありません。山梨大学では、こうした問題を解決するため、世界トップレベルの研究を行いながら、グローバルに活躍できる発生工学研究エキスパートの養成に取り組む発生工学研究センターを設置しました。

研究を始めるためには、基礎技術の習得が必要で、通常ならただで1年あまりを費やすことになります。この研究センターでは、研究者としてすぐスタートが切れるように、大学院在学中に分子生物学的手法や発生工学的手法等、ライフサイエンス研究に必須の種々の技術を習得させます。また、センター教員の指導のもとに、確立された手法のトレーニングを重ねながら、各自が行う研究に必要な遺伝子改変マウスを実際に作り出します。これが最初のステップです。このトレーニングを終えたメンバー若干名を、センター教員の指導のもと、先端的研究の実験に取り組ませます。独創性の高い研究テーマを見つけることは、それ自体容易ではありませんが、ここでは、山梨大学の融合研究臨床応用推進センターや専門領域の異なる教員が協力して、幅広い分野から研究テーマを見つけることを助けます。さらに研究に取り組む過程で、困難を乗り越えるた

めの種々の着想ができるように教育し、世界トップレベルの技術と革新的技術を開発する能力を身につけた、発生工学研究エキスパートの養成を目指します。これが2つめのステップですが、自身の研究を行いながら、教授たちが行う世界トップレベルの実験に関わることで、共同研究者として認められるというも、本研究センターの恵まれた特長です。こうして、トレーニングを終えたメンバーは、研究者としての技術と知名度を備え、次年度以降、独立した研究者として、国内外の教育、研究機関と協働して先端的な研究テーマを推進すると共に、次世代の人材を養成するための教育を担当します。

このように、優れた教育、研究環境の下、世界トップレベルの技術力と研究力を兼ね備えた発生工学研究エキスパートを養成する拠点は、世界に類をみないものです。

先端的研究例

発生工学研究センターでは、実験動物であるマウスを用いて、1.体細胞クローン研究、2.人工繁殖技術研究、3.宇宙繁殖技術研究の3つを主要な研究テーマとして研究を行っています。これらのテーマにはマイクロコンピュータを用いた顕微操作技術が必要不可欠であり、研究センターには合計12台のマイクロコンピュータが完備されています。これは研究室としては世界でも最大規模の設備であり、研究センター最大の特長でもあります。このマイクロコンピュータと世界屈指の技術を使って、日々、先端的な研究に取り組み、世界で初めて体細胞クローンマウスを作り出す等の大きな成果を挙げています。



人工繁殖技術研究

マイクロコンピュータで卵子の中に直接精子を入れて受精させる顕微授精技術や、精子や卵子などの生殖細胞の保存技術についても研究を行い、精子をインスタントコーヒーのようにフリーズ状態にして、室温で長期間保存することにも成功しています。このフリーズドライ精子は水を加えて卵子に顕微授精することで正常なマウスになることができます。このように自然では子供になることができない状態の精子や卵子から子供を作り出す技術を研究することで、遺伝資源の保存やヒトの不妊治療に役立てたいと考えています。



宇宙繁殖技術研究

人類が宇宙で生活できるようになる未来を見込み、宇宙で哺乳類が繁殖できるかどうかを研究しています。現在、フリーズドライにしたマウス精子が宇宙に打ち上げられており、近い将来研究室で世界初の宇宙精子由来のマウスを誕生させる予定です。



体細胞クローン研究

世界で初めて体細胞クローンマウスを作ることに成功し、1匹のドナーから600匹以上のクローンを誕生させることも可能にしました。体細胞クローンは皮膚などの細胞の核を卵子に注入することで生まれるもので、同じ遺伝子を持った動物をたくさん作ることができるとても有用な技術です。

グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム



Profile

山梨大学
クリーンエネルギー研究センター長
内田 裕之 教授

専門分野:機能物質化学(電気化学)
機能物質化学(工業物理化学)
機能材料・デバイス(固体イオニクス)

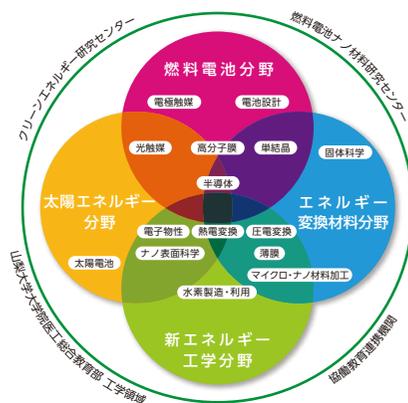
学歴:大阪大学大学院修士課程修了、
工学博士[京都大学]

職歴:
1979年 4月 鳥取大学助手(工学部)
1989年 4月 大阪大学講師(工学部)
1993年 4月 山梨大学助教授(工学部)
1999年 4月 北海道大学触媒化学研究センター 客員助教授(併任)
2001年 10月 山梨大学教授(工学部)
2008年 4月 山梨大学教授(クリーンエネルギー研究センター)
2009年 4月 山梨大学教授(クリーンエネルギー研究センター)長 評議員

内田教授の背後にあるのは共通ラボの紫外線・X線光電子分析装置

グローバルに活躍する グリーンイノベーション創出のリーダーを育成

「電力とその貯蔵媒体としての水素をいかに“低炭素”に作り、安定供給するか？」グリーンエネルギーの変換・貯蔵は人類が直面している最も大きな課題の一つです。本プログラムでは、この課題解決のために、国内外の多彩な研究機関による連携教育、少人数教育、魅力ある学修研究環境の整備等、独自のカリキュラムと教育体制で、エネルギー変換工学と経済性に広い視野角を持ち、グローバルに活躍するグリーンイノベーション創出のリーダーを育成します。





少人数教育とグローバルネットワーク

グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラムには、本学教員、産業連携教育機関および連携教育機関の客員教員に加え、本学支援教員も参加し、教員一人当たり約1.5人の学生という体制で、きめ細かな少人数教育を行っています。

また、世界的に卓越した実績を持つ海外の教育研究機関との連携協定によって、グローバル協働教育機関の総数は15となり、本学を中心とする国際的ネットワークが形成されています。こうした教育環境の下、連携機関教員による相互協働教育、連携機関への留学、学生の渡航・滞在費用支援、国際ヤングセミナーの開催、教育研究成果シンポジウムを利用した相互交流等、グリーンイノベーション創出のリーダーを育成するための様々な取り組みを進めています。

特色ある独自カリキュラム

本プログラムでは、専門性・実践性・国際性の質を保证する5年一貫教育を実施するための科目を開講しています。

学生は入学時に4分野から主専門分野（メジャー）と副専門分野（サブメジャー）を選定し、自ら学習目標を設定して履修計画を立てます。各学生には複数分野の教員によって構成される「指導教員グループ」が割り当てられ、多彩な教員によるきめ細かな指導が受けられます。

前期課程1年次には十分な基礎学力養成のために、グリーンエネルギー工学分野の基盤科目群（環境科学、物理化学、材料工学等）を配し、各科目で特に優れた成績を収めた学生を「マイスター」として認定し、他の学生の学習を援助するなど学生間の縦横的な交流を促進します。

前期課程2年次には企業等でのインターンシップ（1ヶ月以上）を必修科目として設定しています。連携企業の他、エネルギー関連事業を手がける企業等において実学の研鑽を積みま



学生、教員全員が議論する研究発表会

国際感覚とリーダーシップの養成

グローバルに活躍するリーダーになるには、国際感覚とリーダーシップが不可欠です。本プログラムでは、前期課程で学生と教員が双方向に対話する形式の科目を開講しています。特に、外国人教員による対話形式討論科目により、英語による討論能力を養成します。後期課程2年次にはグローバル協働教育機関での海外留学（6ヶ月）を必修科目として設定しています。留学期間中には、現地の担当教員が研究指導と教育を行います。また、グローバル協働教育機関の教員や世界的に著名な研究者による特別講義では、聴講だけでなく討論力も身につけます。毎年開催される国際セミナーやワークショップでは、コミュニケーション能力や応用力が順調に養われています。こうした取り組みの中、外国人参加者が半数あまりの国際セミナーで、本プログラム学生が自主的に企画運営に加わり、リーダーシップと将来に亘るネットワークを育むなど、着実に力を伸ばしています。



グリーンエネルギー変換工学の国際ワークショップ

ミュンヘン工科大学エネルギー科学系専攻◎●◇
 マックスプランク研究所固体物理研究部門◎◇
 パーミンガム大学工学系専攻◎●◇
 モンペリエ大学化学材料研究所◎◇
 ポアティエ大学化学系専攻●◇
 ポールシェラー研究所◇

カリフォルニア工科大学材料科学系専攻◇
 ペンシルバニア州立大学材料工学系専攻◎●◇
 カナダ国立研究所燃料電池研究所◇
 サイモンフレーザー大学化学科◇
 ニューヨーク州立大学◇

グローバル協働教育ネットワーク

ソウル大学◎◇
 大邱慶北科学技術大学 (DGIDT, 韓国) ◇
 武漢大学化学系専攻●
 中国科学院北京化学研究所◎◇

共同研究(◎)、
 ワークショップやサマーセミナー(●)、
 教員の交流(◇)で
 既に国際連携実績あり。

留学制度について

山梨大学には交換留学を目的とした留学制度があります。

アメリカ・イギリス・オーストラリアなど

海外の交流指定校で

新しい自分を発見できるチャンスです。



交換留学制度

本学では、交流協定校であるイースタン・ケンタッキー大学(EKU)、シドニー工科大学(UTS)、ドレスデン工科大学(TUD)、オックスフォード・ブルックス大学(OBU)、コンケン大学(KKU)及びリヨン第三大学と交換留学を行っています。

交換留学とは原則として1年間の期間で学生を相互に交換するものです。この交換留学のプログラムでは留学先大学に学費を納める必要はなく、留学先大学で取得した単位を本学の単位に振替られる可能性があるなどいくつかの特典があります。



交流協定校等への語学研修・異文化体験旅行制度

本学では、語学研修及び異文化体験を目的とした短期間の研修を次のとおり実施しています。詳細については、実施時期に合わせて学生用のWeb掲示板でお知らせしています。

①イースタン・ケンタッキー大学(EKU)

米国ケンタッキー州にあるEKUにおいて、夏季休業中の約3週間、本学学生のために用意された特別プログラムにより研修する制度です。

②レスター大学

英国レスターにあるレスター大学において語学研修プログラムのほか、レスター大学学生との交流や文化体験を行う3週間の研修です。春季休業中に実施します。研修中はホームステイで過ごします。

③ブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)

カナダのバンクーバーにあるUBC内のEnglish Language Institute(ELI)で夏季休業中の3週間、English for the Global Citizenプログラムに参加します。研修中は、ほぼ全日程をホームステイで過ごします。



海外留学応援プログラム事業の実施

本学では、交換留学や海外短期研修への参加者など、海外で積極的に学習しようとする意欲ある学生を経済的にサポートするために支援金制度を設けています。

この制度も利用しながら学生時代に一度は、海外での学習を経験してください。



留学までのスケジュール

スタート

応募

派遣学生選考

学生ビザ申請

準備

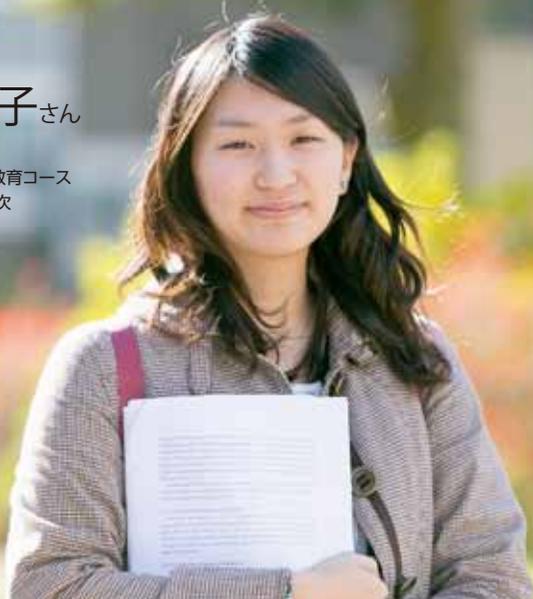
渡航

留学期間

帰国

長尾 星子さん

教育人間科学部
学校教育課程 教科教育コース
英語教育専修 4年次



いろいろなものへのチャレンジ、
他文化への理解。
留学は様々なものを
私に与えてくれました。

留学体験記録

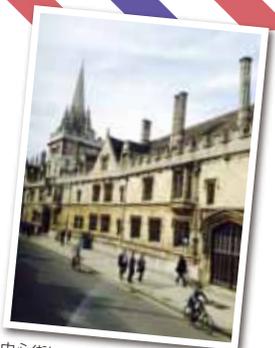
私が留学したのは、イギリスのオックスフォード・ブルックス大学です。ロンドンからバスで1時間半ほどの距離にあるオックスフォードは、英国を代表する大学都市で、ヨーロッパらしい歴史的建造物が残る一方、美しい自然にも恵まれています。私は、2013年の9月から翌年の5月まで、9ヶ月間をここで過ごしました。以前から留学したいという思いがあり、準備は充分してきたつもりでしたが、生活が始まるとネイティブの英語がなかなか聞き取れず、慣れるまでに時間が必要でした。

山梨大学では英語教育専修に在籍しているので、留学先でも英語教育に関する授業を履修し、また音楽がすごく好きなので、音楽の授業も選択しました。英語の授業が日本と違っていると感じたのは、英語はこう教えれば良いという画一的な手法ではなく、この国の人にはこういう教え方が良い等、教える相手によって教育方法を変えていることです。これはとても新鮮でした。英国には、ソサエティという日本のサークルに似た活動があり、私も楽器演奏をするソサエティに入りました。みんなで演奏する機会は何度もあり、中でも大学の150周年記念式典イベントの一貫として、街の博物館でエジプトの石像等に囲まれながら演奏したときは本当に楽しく感動しました。

留学先では、大学1年次は必ず寮に入ることが義務付けられています。私が入ったのはフロアに6人が生活する寮でした。それぞれに個室は与えられますが、バスとキッチンが共有です。寮での暮らし方はメンバーに委ねられることが多いため、トラブルをなくすには初めにみんなで一定のルールを作っておくことも大切だと感じました。寮は自炊ですが近くにお店もありますし、少し離れた場所に行く時も、大学発行人のバスがあれば無料でバスを利用できるので、生活はとても便利でした。

オックスフォード・ブルックス大学では、大学のバスでイギリス国内の歴史的な場所に連れて行ってくれる旅行があり、これも楽しみの一つです。ピーターラビットで有名な湖水地方に旅行し、絵本そのままのような風景に出会うこともできました。

留学をして一番良かったと思うのは、日本を離れ、バックグラウンドがないからこそ、思い切っているいろいろなものにチャレンジできたこと。あと一つは、様々な国の人とふれ合う中で他の文化を理解し、自分の国のことも深く考えるようになったことです。留学には、確かに越えなければならない問題もありますが、強い気持ちがあれば、解決の方法は必ず見つかります。ぜひ、多くの方にチャレンジしてほしいと思います。



中心街にある大学の建物です。通りを挟めばカフェやレストランがあり、大学の中に街があるという感じです。



大学の留学生向けツアーでバースへ行った時の写真です。この1日をきっかけに、一緒に写る二人とともに仲良くなりました。(また、イギリスとはいえこん風な天気の良い日もあります!)



ソサエティのバンド仲間と、貴重な体験を仲間と楽しくできて、最高の1日でした。

将来の目標に合わせて全力で就職活動をサポート

進路支援情報

大学卒業後、どのような道に進むのかそれを決め、希望を実現するには、様々な情報や支援が必要です。山梨大学では、就職や大学院進学など将来へ向かう学生を全力でサポートします。

Point1

進路支援体制

各学部には、コース・学科毎に就職(進路)担当教員が配置され、進路相談にあっています。また、甲府キャンパスにはキャリアセンターを設置し、就職に関する支援を行うとともに、大学院・編入学などの進学資料の収集・提供をしています。キャリアセンターでは、収集した資料の閲覧とパソコンを利用した進路情報の検索等を自由に行うことができます。

Point2

進路支援事業

入学から卒業までの間に、企業、教員、公務員といった、それぞれの進路希望に応じた「企業就職ガイダンス」や「教員採用試験ガイダンス」のほか、業界・企業研究会、インターンシップなどの進路支援事業を展開しています。

Point3

キャリア・アドバイザー制度

自分の将来を考えるうえで大切なものは、自分がどのように生きるか、どうありたいかという、自身の未来を考えることです。その先にある「就職」と「キャリア発達」を支援するため、企業や教員の経験豊富なスタッフ(キャリア・アドバイザー)による指導・助言を行います。

就職活動の流れ ●各学部ごとの進路・就職先は14～15ページをご覧ください。

	1・2年次	3年次・M1												4年次・M2								
		4月~6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3月	
共通項目	<ul style="list-style-type: none"> ◆自己分析(自分の興味・関心、適性等の理解。さまざまな観点から考え、自身について深く考える) ◆業界・職種・企業(団体)研究(業界動向、仕事理解、企業方針、行政課題、教育施策等の理解。応募企業等の絞り込みを行う) ◆筆記試験対策(SPI・1等一般常識・論作文、公務員・教採一次試験など、選考通過を目指して準備をする) ◆インターンシップ(働き方・求められる能力等の理解する) ◆OB・OG訪問(興味のある業界や企業で働いている先輩を訪ね、実際の仕事内容、社内の雰囲気等の理解する) 																					
企業	<p>進路を考えながら大学生活を送る</p> <p>キャリアセンターでは、社会で必要とされる職業意識や知識・能力・素質・スタンスを認知し、自分自身の志望・志向を明確に出来るよう、ガイダンス、セミナー等を開催し、また、個別相談も実施しています。</p> <p>※キャリアセンター主催のイベントについては、YINS-CNS(キャンパスネットワークワーキングシステム)よりお知らせします。</p> <p>採用広報活動 企業が採用情報を学生に開示・広報する期間 就職ガイダンス・企業説明会・WEBセミナー等への参加</p> <p>採用選考活動 面接や試験等、実際に選考が行われる期間</p> <p><<応募書類・適性検査(SPI・1等)>> (選考活動開始8月以前に実施される可能性あり)</p> <p><<個人面接・集団面接・集団討論・作文など>> 内々定 内定(10/1以降)</p>																					
教員	<p>募集要項配布</p> <p>願書提出</p> <p>一次試験</p> <p>二次試験</p> <p>合格発表</p> <p>職任決定</p>																					
国家一般職	<p>募集要項配布</p> <p>願書提出</p> <p>一次試験</p> <p>官庁訪問</p> <p>二次試験</p> <p>合格発表</p>																					
公務員	<p>募集要項配布</p> <p>願書提出</p> <p>一次試験</p> <p>二次試験</p> <p>三次試験</p> <p>合格発表</p>																					
市町村職員	<p>募集要項配布</p> <p>願書提出</p> <p>一次試験</p> <p>二次試験</p> <p>合格発表</p>																					
国立大学法人	<p>募集要項配布</p> <p>一次試験(共通)</p> <p>二次試験(各機関ごと)</p> <p>合格発表</p>																					

*1 [SPI]とは…総合適性検査。能力(言語・非言語分野)と性格の検査に分かれる。採用の判断材料として幅広く企業等が取り入れている。

*2 [YINS-CNS]とは…学生に授業・時間割変更、学内の各種イベント等をインターネット上で知らせるシステム。"シー・エヌ・エス"と呼ばれている。

平成27年3月現在

就職活動を強力にバックアップ!

キャリアセンター



企業や教員の経験豊富なキャリアアドバイザーが、就職とキャリア発達を支援するため、一対一で助言、指導を行います。



キャリアセンターでは、就職に関する様々な情報が得られます。

キャリアセンターでは、学生が大学で身につけた知識や経験を生かし、自分が本当にやりたい仕事につき、充実した人生が送れるよう様々な面からサポートします。就職支援は、就職情報の提供の他、企業、教員、公務員と進路に合わせたガイダンスや面接対策等の講座を開催します。また、キャリアアドバイザー制度を設け、経験豊かなスタッフが、きめ細かくそれぞれの就職活動をサポートします。

「キャリアセンター」では、下記の進路支援事業を実施します

- 就職、進学等、学生への支援方策の策定及び実施
- 低学年次からの進路形成に必要な方策の策定及び実施
- 学生の進路に係る調査及び分析
- 学生のキャリア形成に必要な方策の策定及び実施
- 進路支援事業の企画・実施及び進路情報の提供

具体事業内容の一部

キャリア教育

① キャリア形成科目の開講

就職支援

- ① 業界・企業研究会、企業就職ガイダンス
- ② 教員採用試験対策講座、教員採用対策ガイダンス
- ③ 公務員試験対策講座、公務員試験対策ガイダンス
- ④ 面接対策講座、マナー講習
- ⑤ インターンシップのマッチング支援
- ⑥ 求人情報、企業情報、大学院情報などの進路情報の提供

進路相談

- ① キャリア・アドバイザーによる個別相談
- ② ジョブカフェ所属キャリア・カウンセラーによる個別相談及びセミナー
- ③ ヤング・ハローワーク所属キャリア・カウンセラーによる個別相談

在学生就職

Report

理科の教師になることをめざして、
教育ボランティア等にも参加しています。

私が就職について考え始めたのは、3年次の夏頃からです。山梨大学では、キャリアセンターが主催するセミナーがいろいろ開催されますので、私もマナー講座、エントリーシートの書き方、面接の対応等といったセミナーに参加し、就職への準備を進めていました。でも、そうした日々が続くうちに、自分の中で“教員になりたい”という思いが次第に強くなっていきました。私の学科では教員志望の人がいないので、そうした情報も少なく、キャリアセンターに行って情報を集めました。幸い、県立科学館でインターンシップをさせていただくことができたのですが、県立科学館は子どもたちが楽しく科学に親しめる施設で、小学生も中学生も訪れますので、教職という観点からも科学という観点からも、とてもいい経験になったと思います。また、教育人間科学部の人たちが参加する「教育ボランティア」(P.19参照)にぜひ私も参加させてもらいたいと思い、教職支援室をお願いをして機会を作ってくださいました。高校の理科の教師になるという思いを叶えるために、全力で頑張るつもりです。

※インタビューは、2015年2月に行ったものです



生命環境学部
生命工学科 3年次

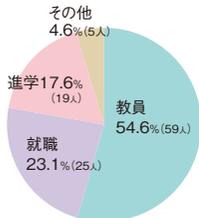
畑井 佑菜さん

平成25年度のおもな進路

2014年5月1日現在

教育人間科学部 ※1

学校教育課程



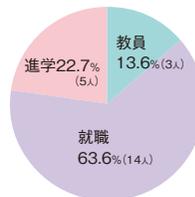
卒業者数：108人

[教員以外の進路]

公務員(山梨県、中央市、山梨市、韮崎市、豊田市)
東京海上日動火災保険
日本郵便
ゆうちょ銀行
東日本日立物流サービス
ノジマ
サンキョー(甲斐ゼミナール)
山梨大学

山梨大学大学院
広島大学大学院
信州大学大学院
静岡大学大学院
上越教育大学大学院
桜美林大学大学院
山梨大学特別専攻科

生涯学習課程



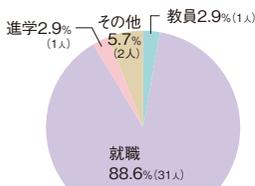
卒業者数：22人

[教員以外の進路]

山梨中央銀行
北陸銀行
山梨県民信用組合
くろがねや
森村商事
桔梗屋
山梨県
甲斐市
三島市

山梨大学大学院

国際共生社会課程



卒業者数：35人

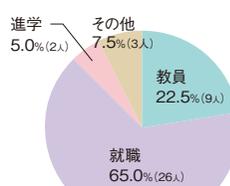
[教員以外の進路]

オリエンタルランド
明治安田生命
西日本鉄道国際物流事業本部
清水銀行
TIS
ファーストリテイリング
長野県労働金庫
アグレックス
山梨県
大月市
長野市

山梨大学大学院

国際共生社会課程については、平成24年度の新学部設置の際、生命環境学部地域社会システム学科の母体となりました。地域社会システム学科のおもな進路は、学部紹介の51ページをご参照ください。

ソフトサイエンス課程



卒業者数：40人

[教員以外の進路]

青山商事
山梨県立中央病院
シャトレーゼ
JA山梨厚生連
富士機材
日本ハムファクトリー
山梨県
甲府市
笛吹市

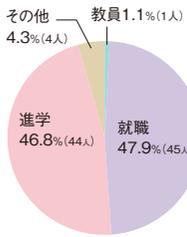
山梨大学大学院
筑波大学大学院

ソフトサイエンス課程については、平成24年度の新学部設置の際、生命環境学部環境科学科の母体となりました。環境科学科のおもな進路は、学部紹介の50ページをご参照ください。

※1 教育人間科学部は、平成24年度学部改組を行いました。上記の進路は教育人間科学部の旧課程のものです。

工学部 ※1

機械システム工学科 [機械工学科に改組]

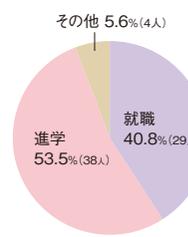


卒業者数：94人

日立製作所
スズキ
日産テクノ
浜松ホトニクス
シチズンセイミツ
明電舎
矢崎総業
フジテック
三菱電機ビルテック/サービス
JR東日本ビルテック
カネカ アピカルマレーシアSdn. Bhd
富士ゼロックス多摩
山梨大学大学院
横浜国立大学大学院
東北大学大学院

■大学院
JR東海
いすゞ自動車
スズキ
富士重工業
セイコーエプソン
シチズンセイミツ
ヤマハモーターパワープロダクツ
東芝プラントシステム
日立アプライアンス
日立オートモティブシステムズ

電気電子システム工学科 [電気電子工学科に改組]

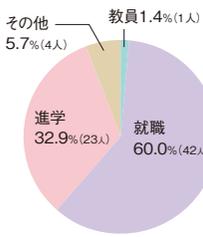


卒業者数：71人

三菱電機
JR東日本
スズキ
NTTファシリティーズ
ヤマハモーターパワープロダクツ
日本電設工業
東京電力
アスモ
タカノ
フジオーセックス
山梨中央銀行
藤枝市
豊橋市
山梨大学大学院
山形大学大学院

■大学院
三菱電機
三菱自動車
スズキ
いすゞ自動車
JR東海
富士重工業
富士通
村田製作所
本田技研工業
ソフトバンクモバイル
キュービー
山梨大学大学院(博士課程)

コンピュータ・メディア工学科 [コンピュータ理工学科に改組]

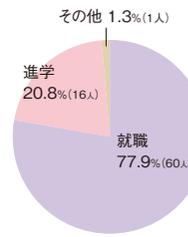


卒業者数：70人

日本郵便
NTTドコモ
日立製作所
キヤノン電子
セイコーエプソン
日テレITプロデュース
富士通ピー・エス・シー
笛吹市
板橋区
山梨大学大学院

■大学院
三菱自動車工業
三菱電機情報ネットワーク
JR東海
NECエンジニアリング
東芝ソリューション
東芝機械
富士通アドバンスエンジニアリング
富士通アイネットワークシステムズ
日立情報制御ソリューションズ
野村総合研究所
山梨大学大学院(博士課程)

土木環境工学科



卒業者数：77人

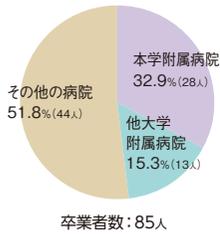
清水建設
大成建設
大豊建設
中日本ハイウェイエンジニアリング
鈴与建設
中村組
JR東海
JR東海建設
公務員(山梨県、静岡県、愛知県)
公務員(甲府市、甲斐市、甲州市、富士吉田市、静岡市、さいたま市、品川区)
山梨大学大学院

■大学院
JR東日本
JR東日本コンサルタンツ
パシフィックコンサルタンツ
エステム
ライテック
中村組
大日コンサルタンツ
八千代エンジニアリング
山梨県
藤枝市

※平成26年度の進路については、山梨大学キャリアセンターのホームページでご確認ください。http://www.career.yamanashi.ac.jp/

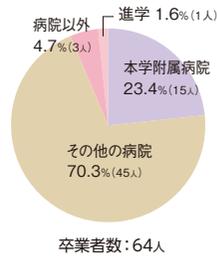
医学部

医学科



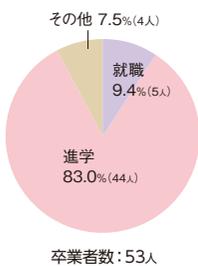
山梨大学医学部附属病院
 東京大学医学部附属病院
 東京医科歯科大学医学部附属病院
 千葉大学医学部附属病院
 信州大学医学部附属病院
 神戸大学医学部附属病院
 横浜市立大学附属市民総合医療センター
 自治医科大学附属病院
 東京女子医科大学八千代医療センター
 国立国際医療研究センター病院
 国立病院機構相模原病院
 山梨県立中央病院
 市立甲府病院
 川口市立医療センター
 甲府共立病院
 諏訪赤十字病院
 竹田綜合病院
 聖マリア病院
 聖路加国際病院
 NTT東日本関東病院
 みやぎ県南中核病院
 横浜労災病院
 岡崎市民病院
 東京都保健医療公社豊島病院
 板橋中央総合病院
 富山県立中央病院

看護学科



山梨大学医学部附属病院
 東京大学医学部附属病院
 東京医科歯科大学医学部附属病院
 信州大学医学部附属病院
 筑波大学附属病院
 秋田大学医学部附属病院
 横浜市立大学附属市民総合医療センター
 北里大学病院
 杏林大学医学部附属病院
 自治医科大学附属さいたま医療センター
 順天堂大学医学部附属順天堂医院
 日本大学医学部附属板橋病院
 東京医科大学八王子医療センター
 獨協医科大学病院
 国立病院機構甲府病院
 虎の門病院
 東京都立小児総合医療センター
 長野県立こども病院
 神奈川県立こども医療センター
 磐田市立総合病院
 三井記念病院
 山梨赤十字病院
 湘南鎌倉総合病院
 愛知県 佐久市
 長野市

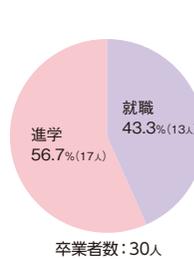
応用化学科



ホンダ自動車販売
 興和
 YSK e-com
 ミラプロ
 山梨大学大学院

■大学院
 シチズンセイミツ
 シチズン電子
 シチズンファインテックミヨタ
 富士紡ホールディングス
 山梨県警察本部科学捜査研究所
 山梨大学大学院 (博士課程)

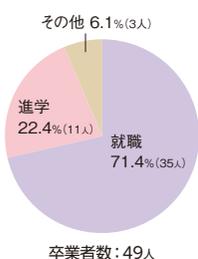
生命工学科 ※2



テルモ
 明治薬品
 シチズンマシナリーミヤノ
 シャトレーゼ
 サンプラネット
 スガキコシステムズ
 ファソテック
 警視庁
 笛吹市
 山梨大学大学院

■大学院
 日本ケミコン
 イカリ消毒
 山梨県環境科学検査センター
 シャトレーゼ
 キューピー富士吉田工場
 山梨大学ワイン科学研究所
 山梨県警
 鳥取県
 山梨大学大学院 (博士課程)

循環システム工学科 ※3



山梨中央銀行
 名古屋銀行
 北日本銀行
 大和証券
 商工組合中央金庫
 日本通運
 NECコンピュータテクノ
 NTTファシリティーズ中央

東洋精密工業
 シャトレーゼ
 安曇野市
 笛吹市消防本部
 尾三消防本部
 武豊町
 山梨大学大学院
 東京大学大学院

※1 工学部は、平成24年度学部改組を行いました。上記の進路は工学部の旧学科のものです。

※2 工学部生命工学科については、平成24年度の新学期設置に伴い、生命環境学部に移行しました。生命環境学部生命工学科のおもな進路は、学部紹介の48ページ、「活躍できる分野・進路」をご参照ください。

※3 循環システム工学科については、平成24年度の新学期設置の際、生命環境学部環境科学科及び地域社会システム学科の母体となりました。両学科のおもな進路は、学部紹介の50、51ページをご参照ください。

教育人間科学部 OG



Profile

山中湖村立山中小学校

饗庭 千夏さん

平成22年 教育人間科学部 学校教育課程
教科教育コース(保健体育専修)卒業
平成24年 教育学研究科(修士課程)
教科教育専攻 身体文化コース修了



卒業生からのメッセージ

医学部 OB



Profile

山梨大学医学部附属病院
臨床教育センター

奥 哲治さん

平成25年 医学部医学科卒業

工学部 OB



Profile

三菱電機インフォメーション
ネットワーク株式会社

野中 克敏さん

平成23年 工学部コンピュータ・メディア工学科
情報メディアコース卒業
平成25年 医学工学総合教育部(修士課程)
コンピュータ・メディア工学専攻修了

子どもたちの たくさんの笑顔を見ると、 教師になってよかったと思います。

小学校の教師になって3年目、昨年の4月から山中小学校に赴任し、2年生を担任しています。2年生というのは、学校の生活にも慣れて、いろいろなことができるようになってくる年齢ですし、子どもたちは皆人なつくくてすごく可愛いです。私も常に全力投球で、休み時間も一緒に外で遊んだり、ずっと子どもたちと一緒にです。大学では体育が専門だったので、体育の授業のときは模範演技をしたりするのですが、それほど難しいことでは

なくても、子どもたちから「ファー！」と歓声があがったりして、ちょっと気分をよくしたりしています。山梨大学時代は、先生にも友達にも恵まれ、本当に充実した毎日でした。先生は私の可能性を引き出してくださいましたし、コースの友達とは今でもよく連絡をとるほど仲が良く、私が今あるのは山梨大学でお世話になった方々のおかげだと思っています。私が教師として心がけているのは、児童を子どもとして扱うのではなく、一人の人として接することです。子どもたちの沢山の笑顔を見ると、教師になってよかったと思います。これからも、一人ひとりの個性を大切に、笑顔がいっぱいのクラス作りをしていきたいと思っています。

志しているのは、 一人の医者として、 患者さんにきちんと向き合うこと。

両親が医者でその姿を見て育ちましたが、実際に進路を決めたのは高校の時で、身近な人の助けになりたいというのが一番大きな理由でした。現在は研修医として、患者さんを診察し、指導医と相談しながら治療方針を考えたり、採血や点滴をするといった毎日です。研修医というと過酷なイメージがありますが、今は、できるだけそうした状況にならないようにとの配慮がなされていますので、滅茶苦茶に厳しいといったことはありません。

せん。研修医はまだできないこともあるのですが、いろいろな診療科を回って、考え方や知識を得るのは楽しく、また患者さんの話をよく聞いてあげられる時間があるというのも研修医の利点だと思います。こうしたなかで患者さんとの信頼関係が育まれ、感謝の言葉などもらうと、医師としてのやり甲斐を感じます。大学時代は、病院で働く先輩たちの姿を近くで見ることでの刺激を受けましたし、サークルでの思い出は語り尽くせないほどあります。今、志しているのは一人の医者として患者さんときちんと向き合うこと。そのためには知識や教養をといたたベースを築くことが必要だと思います。将来は、大学で教育の面にも関わっていただければいいなとも考えています。

お客様からいただく 感謝の言葉が、 大きなやり甲斐になっています。

大学院を卒業後、この会社に入社し、現在はアウトソーシングサービス第一課という部署で、お客様のサーバーの維持、管理、運用の仕事に携わっています。まだ日が浅く学ぶことばかりですが、お客様からの質問や依頼を解決した時にいただく「ありがとう」という感謝の言葉が、大きなやり甲斐になっています。今の仕事は大学時代の専攻と直接関わりがないのですが、ネットワークやセキュリティ等を広く学んでいたことが、仕事に役

立っていると感じます。大学時代の一番の思い出は、研究がとても楽しかったということです。時には夜遅くまで残っていることもあり、そんな時は先生もよく付き合ってくださいました。いろいろサポートしていただいたばかりでなく、自分にはないアイデアを出していただき、一つの情報に対して様々な視点を持つことを教えていただきました。また、学科のメンバーとは大変仲が良く、卒業したあとも定期的に飲み会をしたり、スノーボードに行ったり、仕事の情報交換をしたりと、ずっと交流が続いています。

これからは、仕事への理解をさらに深めると共に、自分が提案する新たな事業展開をめざして頑張りたいと思っています。

豊かな人間性と教育文化

教育人間 科学部

Faculty of Education and Human Sciences

- 学校教育課程
- 生涯学習課程

【ADMISSION POLICY】

人間や文化・教育に高い関心をもち、さらに自ら深く学ぶために、主体的に理論的・実践的課題を見出し、解決にむけた探求の努力を継続する意欲のある人を求めています。

【教育目標】

人間の生涯発達を視野に収め、教育に対する情熱と課題を解決する高い実践力を備え、豊かな人間生活の構築に寄与する教育人の養成をめざします。

21世紀を生きる人間の発達と学習を実践的に支え、 人間性と教育文化への洞察力を備えた教育人を養成

教育人間科学部では、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭を養成しています。その淵源は1795年と古く、後に江戸昌平校の分校となった甲府学問所徽典館にあります。約200年にわたる知の伝統を大切にしながら、現代的ニーズに応え得る実践力と指導力を持つ教員の養成に、教育、人文、社会、科学、芸術、スポーツ等の諸学問を専門とする多彩な教員が、厚い志を持って指導にあたっています。幅広い分野の教員が揃うことで、21世紀を生きる人間の発達を視野に入れた、人間性と教育文化への洞察力を培う教育を実現しています。教員と各学年の学生の比は約1対1.5であり、きめ細かな少人数教育を行っていることも大きな魅力です。



01 少人数グループワーク型基幹授業群

少人数グループワーク型基幹授業群によって、学生は教育者に「変態 (metamorphosis)」していく力、そして教育者として学び続ける力をつけていきます。

1人の教員が100人以上の学生を対象に行っていた従来型の講義を、専門の垣根を越えた5人以上の教員が共同で担当する少人数グループワーク型授業に転換し、これを中軸にカリキュラム全体を体系化しました。教育や保育などの様々な現場の参観と考察、小・中学校などの授業の観察と分析、模擬授業の実施と省察、教育に関する今日的な課題の検討などが行われます。

02 観察実習と教育実習

教育実習 (3年次) への「ゆるやかな導入」として、2年次に観察実習が行われます。学生は、先輩が教育実習生として行っている授業の様子を観察することで、翌年に自分が行う教育実習の具体的なイメージをつかみます。

取得する教員免許状に対応する校種 (幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校) で教育実習を行います。大半の学生は、本学部 に近接している附属学校園で行います。また、自分が所属するコースの卒業要件 (必修) である教員免許状以外の教員免許状の取得も可能です。



03 教育ボランティア (社会参加実習)

教育ボランティアは、教育者を目指す学生が教育の現場に触れて学びを深めることをねらった活動のことです。

活動の内容は、授業中や放課後の学習指導補助や、学校行事・部活動の指導補助、障害のある児童生徒の支援などです。この活動は「社会参加実習」という科目で単位化されており、30時間の参加で1単位となります。例年、約200人の参加があります。参加した学生は活動を通して何かに「気づく」ことが多いようです。教育ボランティアは社会貢献であると同時に「自分を発見」する機会にもなります。

被教育者 (学生)



教育者



学校教育課程

Division of School Education

子どもの発達と教育の道筋を学び、 新しい時代の教育文化と学校教育を担い切り拓く

学校現場で、子どもの教育に携わる教員を養成します。幼小発達教育、障害児教育、言語教育、生活社会教育、科学教育、芸術身体教育の6つのコースから成り、すべてのコースにおいて、卒業に必要な単位(卒業要件)を修得すれば、卒業と同時にコースごとに指定された教員免許状を取得できるようになっています。(主として取得する教員免許の教科は、1年次終了時に、学生の希望に基づき各コースで決定されます。)

人間の生涯発達・生涯学習のなかで学校教育の課題を捉え、教育文化・教科の広がりを見通すことのできる豊かな教養を基盤に、

- ① 子どもの発達と教育の過程を長期スパンで把握するとともに、個々の内面と可能性を深く洞察することができ、
- ② 学校教育の特定の教科、あるいは幼小連携、特別支援、学校運営といった特定の課題に関して、得意分野を持ち、
- ③ 教室の内外における実践活動を計画・実行し、その結果を評価・省察して、次の教育活動に活かすことのできる、実践的指導力の高い教育者の育成を目指します。



21世紀におけるこれからの子どもの成長と発達に高い関心を持ち、
教育現場の諸問題に取り組もうとする情熱を持った人を求めています。

幼小発達教育コース

実践的能力を養い、
今日的な教育課題に真正面から挑む

心理学、教育学、そして幼児教育学を同時に学ぶことができるのがこのコースの特徴です。発達・教育についての深い見識や柔軟な考え方を身につけることによって、「小1プロブレム」など、今日的な教育課題に真正面から向き合い、その解決に向けて幅広い視野から挑戦していける実践的能力の育成を目指しています。

活躍できる分野・進路 小学校の教員／幼稚園の教員／教育・福祉関係の公務員 など



障害児教育コース

幅広い専門知識と技能を体得し、
あらゆる子どもの多様な発達を支援

障害を有するあらゆる子どもの多様な発達を支援できる教員の育成を目指します。専門科目では、知的障害を中心に、肢体不自由、病弱、視覚障害、聴覚障害、重複障害、その他特別な支援を必要とする子どもとその支援のあり方について、心理学的視点、教育学的視点、生理学的視点から学び、考えていきます。

活躍できる分野・進路 特別支援学校の教員／小学校の教員 など



言語教育コース

思考・表現・コミュニケーションの
基盤となる言語を、幅広い視点から探究

人間の思考、表現、コミュニケーションの基盤である言語の教育を担う人材を養成します。国語教育系では、国語科教育学、日本語学、日本文学、漢文学、書写・書道、日本語教育など、英語教育系では、英語教育学、英語学、英米文学、コミュニケーション、異文化理解など、それぞれ幅広い分野の専門的教育・研究を行います。

活躍できる分野・進路 小学校の教員／中学校・高等学校の国語・英語の教員／
高等学校の芸術科書道の教員 など



生活社会教育コース

社会科教育系と家政教育系の諸領域を学び、豊かな教養と実践的指導力を養う

人間生活とその基盤となる人間社会を創造していくための豊かな教養と実践的指導力をもつ教員を養成します。2年生以後に社会科教育または家政教育のいずれかを選び、社会科教育系では法律学・政治学・社会学・経済学・哲学・倫理学・歴史学・地理学及び社会科教育学を、家政教育系では、食物学・被服学・住居学・保育学・家庭経営学及び家庭科教育学について深く専門的に探求します。

活躍できる分野・進路 小学校の教員／中学校の社会・家庭の教員／高等学校の地歴・公民・家庭の教員 など



科学教育コース

理数離れに立ち向かい、自然科学の楽しさを伝える

自然科学を理解するための総合的視野と、深い専門知識を待った理数系教員を目指します。数学教育系では、数学的見方と考え方を養い、実践力を培います。理科教育系では、実験や演習、野外や臨海等での実習を通して、理科教員に必要な資質と能力を磨きます。技術教育系では、「ものづくり」の技術と精神を学びます。

活躍できる分野・進路 小学校の教員／中学校・高等学校の数学・理科の教員／中学校の技術の教員 など



芸術身体教育コース

芸術文化や身体運動を通して、子ども達と歓びを分かち合う

人間の根源的営みともいえる芸術活動と身体活動を通して、芸術文化や身心の発育・発達に関する内容を専門的かつ実践的に学びます。音楽教育系・美術教育系では「感じる・表現する・創作する喜び」を子どもたちと分かち合い、保健体育系では「からだところの健康」を子どもたちとともに育む教員を目指します。

活躍できる分野・進路 小学校の教員／中学校・高等学校の音楽・美術・保健体育の教員 など



学びの
POINT

入学生の興味と関心

- ◎子どもが好き
- ◎子どもの教育に携わる教員になりたい
- ◎豊かな教養と実践的能力を得たい
- ◎言語や自然科学の楽しさを知りたい



得られる知識・スキル

- ◎子どもの発達の深い理解
- ◎教育における得意分野を持つ
- ◎実践的指導力の高い教員
- ◎小学校／中学校／高等学校／幼稚園／特別支援学校の免許



生涯学習課程

Division of Lifelong Learning

いつでも・どこでも・だれでも学べる生涯学習社会の支援者として、「生涯にわたり学んでいくこと」を真剣に考える

人生のどの時期でも自由に学習機会を選択でき、なおかつ、その成果が適切に評価される生涯学習社会。日本では、生涯学習社会の実現に向けた動きが加速しています。本課程では、個人や知識の特性に柔軟に対応できる理論的・実践的能力を養い、来るべき生涯学習社会において、推進的・指導的役割を担う人材を育成します。

教育人間科学部

芸術運営コース

芸術文化で、人と人、
人と社会をつなぐ、つなげる

国立大学で初めて設置された芸術運営（アーツ・マネジメント）の担当者を養成するコースです。芸術や文化に関する幅広い知識や技能と生涯学習の支援者としての専門的知識を習得した上で、文化芸術活動や地域まちづくりの場面における企画、運営、教育普及などに関する実践的能力の育成を目指します。

活躍できる分野・進路

博物館の学芸員／音楽ホール職員／生涯学習・社会教育担当公務員／芸術文化団体職員／中学校・高等学校の音楽・美術の教員 など



スポーツ健康科学コース

この世に生きるすべての人に、
健康で質の高い人生を!

健康長寿社会の実現に向け、スポーツの有する多様な意義や価値について、理論と実践を通して学びます。人間のこころとからだの奥深さを理解した上で、地域と協働して人々を健康で質の高い人生へと積極的に先導するために必要な、スポーツ科学と健康科学に関する専門的知識・技能の習得を目指していきます。

活躍できる分野・進路

スポーツ関連企業／各自治体の体育協会等／フィットネス業界／中学校・高等学校の保健体育の教員／公務員（警察官・消防士）など



学びの
POINT

入学生の興味と関心

- ◎芸術・スポーツが好き
- ◎芸術を通して人とのつながりを学びたい
- ◎生涯学習社会における推進的・指導的役割を担いたい



得られる知識・スキル

- ◎質の高い生涯学習社会の理解と支援能力
- ◎芸術に関する専門的知識と企画、運営、実践的教育能力
- ◎スポーツ健康科学の理論的理解と指導力

それぞれが目指す現場に向かって力強く羽ばたけるよう、ひとりひとりをサポートします

さまざまな志を持つ、個性豊かな学生達。その興味を満ちし、将来、学校あるいは社会の諸現場で存分に活躍できるように、必要な免許や資格を取得するための多彩な講座を開講しています。

学校教育課程

学校教育課程では、卒業に必要な単位(卒業要件)を修得することにより、教員になるために必要な教員免許状を取得できます。取得できる免許状は、コースによって異なります。なお、学校教育課程の言語教育コース、生活社会教育コース、科学教育コース、芸術身体教育コースでは、1年時終了時に、自分の意思で主とする免許状の教科を決定します。

	小学校教諭1種	小学校教諭2種	中学校教諭1種※	中学校教諭2種※	特別支援学校教諭1種	幼稚園教諭1種	幼稚園教諭2種
幼小発達教育コース	①	②				②	①
障害児教育コース	◎	/			◎		
言語教育コース	①	②	②	①			
生活社会教育コース	①	②	②	①			
科学教育コース	①	②	②	①			
芸術身体教育コース	①	②	②	①			

※中学校と高校の教諭は、教科ごとに免許が分かれています。所定の単位を修得すれば、高校教諭の免許取得が可能です。

【表の見方】

- ◎:卒業要件のみで取得できます。
 - /:申請すれば取得することができますが、その必要がない免許です。
 - :(幼小発達教育コース):①「小学校教諭1種と幼稚園教諭2種」もしくは、②「小学校教諭2種と幼稚園教諭1種」どちらかの組み合わせでの取得となります。
 - :(幼小発達教育コース以外):①「小学校教諭1種と中学校教諭2種」もしくは、②「小学校教諭2種と中学校教諭1種」どちらかの組み合わせでの取得になります。また、中学校の教科は以下のとおりです。
 - ・言語教育コース(国語又は英語) ・生活社会教育コース(社会科又は家庭)
 - ・科学教育コース(数学、理科又は技術) ・芸術身体教育コース(音楽、美術又は保健体育)
- 空欄:卒業要件に加えて、所定の単位を修得すれば、免許を取得することができます。

■教員免許状の種類

教員免許状には、『1種』『2種』『専修』の3種類があり、一般的には、大学院修士課程を卒業すると『専修』、大学を卒業すると『1種』、短大を卒業すると『2種』の教員免許状が取得できるとされています。しかし、厳密には取得単位数の違いによる区分なので、大学を卒業すれば必ず1種が取得できるというわけではありません。

山梨大学では、それぞれのキャリア設計に従い、必要な免許を無理なく取得できるように卒業要件を定めています。そのため、コースによっては、卒業要件を修得するだけでは2種しか取得できない免許も出てきますが、本人が努力し、所定の単位を修得することで、1種免許を複数取得することも充分に可能です。

■学校教育課程で取得できるその他の資格

学校図書館司書教諭資格※

※小、中、高、特別支援学校、いずれかの教員免許取得が条件

生涯学習課程

生涯学習社会の実現を目指し、指導者の役割を担う人材の養成が求められるなか、適切な知識と技能を有する質の高い指導者を認定する制度が制定されています。生涯学習課程では、生涯学習社会において指導者の役割を担う際に役立つ資格が取得できるよう、さまざまな講座を開講しています。

芸術運営コース

- 学芸員
- 社会教育主事

スポーツ健康科学コース

- スポーツリーダー・スポーツプログラマー・ジュニアスポーツ指導員
- 健康運動指導士・健康運動実践指導者
- (財)日本サッカー協会公認コーチ

全課程共通

- 日本語教員養成のカリキュラム

将来は小学校の教師になって、
子どもたちに正しい日本語を
しっかり教えたい。

教育人間科学部【学校教育課程】
言語教育コース 3年次

細入わかなさん

両親が読書が好きで、いつも周りに本があり、私も小さい頃から本を読むのが大好きでした。少しずつ成長していろいろな本を読むうちに、日本語の面白さや奥深さにふれ、もっと深く国語を学びたいと思うようになりました。山梨大学を選んだのは、将来地元の山梨で教師になるために、山梨の教育について知りたいと思ったからです。今は、以前小学校で教えていらした先生のゼミに入って、教育現場の話を聞いたり、子どもの成長過程に合わせた勉強方法を学ぶことに大変興味を持っています。山梨大学は少人数制ですので、先生方からきめ細やかな指導が受けられますし、気軽に発言しやすい雰囲気がいいなと思います。それに、幼稚園、小学校・中学校・高校と全体を通して学べるのも魅力です。将来は小学校の教師になって子どもたちに正しい日本語をしっかり教えたいと思っています。言葉や国語は全教科の基盤になるものと考えていますので、子どもたちが国語の力を使って、他の教科の力も伸ばしていってほしいなと思います。

大学での授業も
寮生活もとても楽しくて、
充実した毎日を過ごしています。

教育人間科学部【学校教育課程】
生活社会教育コース 3年次

原田大輔くん

子どもの頃から、ずっと小学校の先生に憧れていました。生活社会教育コースは、社会科と家庭科の複合コースで、1年のときは同じ勉強をし、2年からはそれぞれのコースに分かれます。僕が家庭科専攻だというと、「なぜ家庭科?」と聞かれることがありますが、理由は僕はジェンダーフリーという考え方を持っていること。また教育に関わっていくとき、自分があえて女性が多いであろう場所に立つ経験を積むことで視野が広がり、少しでも子どもたちの参考になればと思ったからです。今、最も興味がある授業は、児童期心理学や青年期心理学。子どもたちの思考判断を学べて、なかなか楽しいです。山梨大学は、一般教養で医学部や工学部の学生とコミュニケーションのとれる授業があるので、いろいろな考え方を知ることができるのがいいなと思います。また学生寮に入っていますので、ここでも学部や学年を越えて様々な交流がありとても充実した学生生活です。将来は、小学校の教師になって、みんながそれぞれを認め合えるようなクラス作りを目指して行きたいと思っています。

在 学 生 メッセー ジ

*Message
from
Students*



目の前の患者を救える医療人を育てる

医学部

Faculty of Medicine

- 医学科
- 看護学科

【ADMISSION POLICY】

医療に深い関心を持ち、生涯にわたって学習する意欲があり、理論的思考力、総合的理解力、優れた問題解決能力を有する人を求めます。

【教育目標】

- a.教育研究組織を絶えず改変し、充実させる。
- b.医学、生命科学、看護学、医療の優れた教育プログラムを学生に提供する。
- c.専門的・学術的領域において独創的な研究を行う。
- d.教育・研究の成果に対して定期的に外部評価を受け、常にその向上に努める。
- e.知的交流を推進し、国内外の大学・研究機関等と連携を深める。

医療人としての基盤を築き、 夢に向かって邁進する

医学科および看護学科からなる本学部では、専門的ならびに学術的領域において独創的な研究活動を展開する一方、現代の医療・医学を担う優れた臨床医・看護専門職および、医学・看護学研究者の養成を目指し、医学、生命科学、看護学、医療に関して学習効果の高い教育プログラムを実施しています。各国家試験を突破し、各々が望む道へと進めるよう確かな力を育むとともに、病める人や尊い生命と向き合うに相応しい人格の陶冶にも力を注ぎ、確実な成果を挙げています。

また、地域の中核として先端医療を提供するとともに、学生の臨床実習を行う教育の場でもある本学部附属病院は、病床数606床、高度先進医療を担う特定機能病院の指定を受けた医療水準の高い施設です。



01 ライフサイエンス特進コース

現在、医学科出身者の研究者不足が問題になっています。本学では既に平成18年度から医学科学生を対象に研究者養成のためのコースを整備し、この問題に取り組んできました。基礎、臨床あわせて10数講座の協力のもと研究方法論の基礎から、研究倫理、実験、学会発表、論文執筆まで一連のプロセスを体験することで研究者の芽を育てるコースです。文部科学省の「基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成」事業による支援を受け、論文実績、学会発表などの業績も順調に伸びています。研究に興味を持つみなさんの参加を待っています。

02 チュートリアル教育

3年次後期からは、少人数のグループで与えられた課題に取り組むチュートリアル教育を導入しています。これは、チューターと呼ばれる学習補助教員とともにそれまでに習得した知識を統合し、グループ内で討議を重ね、自ら答えを導き出していくという教育方法です。これにより、自主的学習能力や問題解決能力、自己の考えを正確に他者に伝える能力、他者の考えを理解する能力など、医師にとって不可欠な能力が養われます。原則として、週2日の1時間目はこのチュートリアル教育を実施し、これと併行して、チュートリアル教育で勉強した症例に関連する講義も受けます。



03 臨床教育センター

臨床各科の教員が協力して、質の高い卒前臨床教育の実践に努めるとともに、臨床教育センターを中心に、医学科の卒業生を対象とした2年間の初期臨床研修プログラムの充実にも努め、卒前・卒後を通して優れた医師の養成に全力で取り組んでいます。

大学医学部が担う役割のひとつは、卒前教育→卒後臨床研修→専門医教育→生涯学習という時間的な縦軸と、地域の病院・診療所を対象とした空間的な横軸を念頭に置いて展開される医師教育であり、その中核として臨床教育センターが主導的な役割を担えるよう整備を進めています。

■医学の基礎を習得

多方面にわたる基礎医学の知識と技術を学ぶことにより、サイエンスへの興味を育てます。

- 1年次
全学共通教育科目
専門基礎教育科目
早期臨床体験
基礎医学(後期)

- 2年次
基礎医学
専門基礎教育科目
全学共通教育科目

- 3年次
基礎医学
臨床医学

■一人の医師として、初めて現場を体験する

小グループですべての臨床科を1~2週間ずつ回り、各科の一員として医療の一端を担います。

- 4年次
臨床医学

- 5年次
臨床医学
(臨床実習)
臨床・病理カンファレンス

- 6年次
総合医学
臨床・病理カンファレンス
臨床講義

■医療現場で、志を新たに

入学後、早い時期に医療や福祉の現場に触れる機会を設け、医学に対する明確な目的意識を醸成します。

■自習と発表を繰り返し、真の“力”を培う

小グループで討議を重ねながら課題を解決するチュートリアル教育で、医師に不可欠な問題解決能力や自主的学習能力を養います。

■患者さんと深くかわかり、医師の基本を体得する

計10週間にわたり、希望する臨床科に配属される臨床実習。指導医のもと、医師として患者さんと深くかわかりながら、知識、技能、態度などを体得します。

※医学科のカリキュラムは変更となる場合があります。

医学科カリキュラム

医師国家試験

■ケアの対象=人間を学ぶ

心理的側面、身体的側面、環境的側面からアプローチします。

- 1年次
全学共通教育科目
看護専門科目
(基礎看護学)
看護基礎科目
(人間科学)

- 2年次
全学共通教育科目(外国語)
看護専門科目
(基礎看護学)(母子看護学)
(成人看護学)(老年看護学)
(地域看護学)(精神看護学)
看護基礎科目
(人間科学)(保健福祉環境)

- 3年次
看護専門科目
(成人看護学)(地域看護学)
(老年看護学)(母子看護学)
(精神看護学)(看護研究1)
(助産学)
看護基礎科目
(保健福祉環境)

- 4年次
看護専門科目
(看護倫理学)(看護学実習)
(看護研究1・II)(統合実習)
(助産学実習)
看護基礎科目
(保健福祉環境)

看護学科カリキュラム

助産師国家試験(選抜)
保健師国家試験
看護師国家試験

■早期の臨床体験で将来をイメージ

入学後早期に医療現場を体験し、将来医療に従事する自覚と、自ら学ぶ意欲を醸成します。

■臨地で実践力を養う

医療施設や地域での実習が始まります。これまで学んだ知識・技術を実際の看護実践を通して習得します。



医学科

School of Medicine

現代医療・医学を担う、優れた臨床医・医学研究者の養成を目指す。

高齢化、価値観の多様化が進む現代、医療現場には、単に病気やケガを治すだけでなく、患者さん一人ひとりにとって最良の医療を提供することが求められるようになりました。

本学科では、新しい時代を担う医師及び医学研究者の養成を目指し、幅広い知識と高度な技能の獲得とともに、人格の涵養にも重点を置いた教育プログラムを実施しています。

目覚ましい速度で発展する医学に対し、深い人間愛と命の尊厳を基本に置いた創造と実践による教育・研究を行い、21世紀の医療を担う優れた人材を育成します。



基礎医学

医師としての基盤を確立

1年次の後期から3年次の前期まで、医療の基盤となる基礎医学を学びます。基礎医学には、臨床医学の基礎を支える側面(医学教育)と、生命科学の基礎を探究する側面(基礎研究)がありますが、ここでは、臨床医学へ進むための基礎知識の習得が中心となります。

まずは、医学を学ぶ際の基礎となる人体の正常な構造と機能を系統的に学習するとともに、医学をさまざまな視点で捉える訓練をします。その後、病気の本態、原因と発症のしくみ、薬剤の作用といった基礎知識や、社会の中で果たすべき医学の役割に関する社会医学を学び、医師として基盤となる膨大な知識や考え方を習得します。

また、医学研究に興味を持つ学生を対象として、ライフサイエンス特進コースが平成18年度よりスタートしています。現在40余名の学生がこのコースを選択し、基礎医学講座、臨床医学講座で研究活動に従事しています。

授業科目

解剖学	病理学	法医学
生理学	微生物学	社会環境医学
生化学	寄生虫学	
薬理学	免疫学	



臨床医学

地域医療、チュートリアル、臨床実習… 自ら学ぶ実践的教育

平成20年4月から、地域医療の現状を理解し、地域医療に関する知識と技術を身に付けることを目的とした地域医療学が導入され、1年次から4年次にかけて、地域医療とへき地医療の違い、地域における予防医学の重要性、専門医療への対応(がん、重症心疾患、周産期医療等)及び地域医療における診療所(開業医)の役割等、地域医療の現状・魅力・意義などを学びます。

3年次後期からは、少人数のグループで与えられた課題に取り組むチュートリアル教育を導入しています。これは、それまでに習得した知識を統合し、グループ内で討議を重ね、みずから答えを導き出していくという教育方法であり、自主的学習能力や問題解決能力、自己の考えを正確に他者に伝える能力、他者の考えを理解する能力など、医師にとって不可欠な能力が養われます。



総合医学

膨大な知識を自分のものとし、 卒業後の医療活動に備える

それまでの5年間で学んだことを完全に自分のものとするために、膨大な知識を系統的に整理統合し、基礎医学と臨床医学を有機的につなぐ学習をします。例えば、人間の口から入った水分が、尿となって排泄されるまでに通過するそれぞれの臓器の形態や機能、それらに障害が生じた際の状態と対策などを、ひとつにまとめて学ぶといった具合です。





看護学科

School of Nursing

深い人間愛と広い視野を持つ、人間性豊かな看護専門職を育成。

看護学はケアを追究する学問であり、その基盤となるのは人間学です。本学科では、人間・健康・看護を探究する実践科学としての看護教育を主眼に置いたカリキュラムにより、高度化・専門化する現代医療に対応できる高度な専門知識と技能を習得するとともに、病に苦しむ患者さんやその家族を心身両面から支えるために不可欠な、豊かな感性や幅広い教養、品性の涵養にも注力しています。

少子化、高齢化が進むなか、看護職の担う役割はますます重要になっています。本学科では、社会的ニーズを的確に捉え、急速に進展する保健・医療・福祉の動向にも目を向けつつ、創造と実践による教育・研究を行い、質の高い看護サービスを提供できる優れた看護専門職と、将来指導的立場で活躍できる人材を育成します。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎豊かな人間関係を築きたい
- ◎みんなの健康を守りたい
- ◎看護界をリードしたい
- ◎看護職として世界で活躍したい



得られる知識・スキル

- ◎高い倫理性と深い人間愛を備えた看護専門職
- ◎健康問題を解決する創造力
- ◎変化する時代に対応した看護実践力
- ◎将来指導的立場で活躍できる力

看護基礎科目

看護実践の基礎となる、 知識・技術・態度の習得

講義と実習室での体験学習を通し、看護実践の基礎となる、基礎的な知識・技術・態度などを習得するとともに、ケアの対象となる人間についての学習にも力を入れています。

看護基礎科目には、人間関係論などの人間の心理的側面を追究する科目、人体構造・調節論や生体観察法、疾病・治療論など身体的側面からアプローチする科目、社会福祉行政論や情報管理論、環境保健といった保健福祉環境に関する科目があり、幅広い分野を網羅しています。



看護専門科目

看護の教育・研究・実践の発展に 寄与できる高い能力を養う

看護を深く理解し実践につなげるため、講義、学内での演習、さらには実際の医療施設や地域での臨地実習などを通し、専門的な知識と実践的な技術を習得します。

1年次の「看護とは何か」から始まり、学年が進むにつれ、段階的に高度な内容へと進むこととなります。3年次になると、成人看護学や地域看護学、老年看護学といった講義に加え、臨地実習が始まります。患者さんと接し、ケアすることで、それまでに習得した知識をより深く理解することを目指します。最終学年では、既に学んだ看護を再確認して学習をさらに深めるため、統合実習や、学生主体で看護研究を進めます。



それぞれが目指す道を進めるよう 国家試験合格に向け、支援体制を強化しています。

医療人を目指す学生にとって、医師国家試験ならびに、看護師・保健師・助産師の各国家試験は、志を貫き、新たなステージへと進むために越えなければならない高いハードルです。本学部では、合格率100%を目指し、万全の教育・サポート体制で臨んでいます。

医学科

卒業後の進路

6年間の医学科での卒前教育を終え、医師国家試験に合格すると、各々の目指す分野での卒後教育に進むことになります。分野によって多少の違いはありますが、臨床医を目指す場合は、一定水準の医療機関に研修医として勤務しながらの初期臨床研修(2年間)が義務づけられています。また、専攻科目によっては認定医や専門医へのコースを進むなど、卒後教育のカリキュラムに沿った専門的な教育が必要です。基礎医学や社会医学の研究を希望するなら、各大学医学部の研究室や各種研究所に就職する道もあります。

医学を志す者には、生涯を通して学習していくことが求められており、卒後教育は、卒前教育と同様、極めて重要です。本学でも、「卒後臨床研修センター」を設置し、充実した研修プログラムのもと、研修医の教育に努めています。

■医師国家試験への取り組み

医学科の集大成は、例年2月の医師国家試験です。ほぼ全員が受験する本学科では、学生自らが積極的に学習に取り組むテュートリアル教育を広い分野で実施し、知識はもちろん、学習に対する意欲や自主的学習の手法を身につけることにも注力して、確かな力を養っていきます。

また、6年次の9～11月には、出題基準・形式とも医師国家試験に従った卒業試験を実施し、万全の体制で医師国家試験に備えます。

■医師国家試験合格状況

試験回数(実施年)	受験者数	合格者数	合格率
第109回(平成27年)	127(122)	120(120)	94.5%(98.4%)
第108回(平成26年)	95(85)	92(85)	96.8%(100%)
第107回(平成25年)	115(110)	104(100)	90.4%(90.9%)
第106回(平成24年)	101(95)	96(92)	95.0%(96.8%)
第105回(平成23年)	96(86)	91(83)	94.8%(96.5%)

()内は、新卒者数の内数です。

看護学科

卒業後の進路

看護専門職として医療に従事するためには、例年2月に実施される各国家試験に合格しなければなりません。本学科では、常に高い合格率を誇っています。看護師、保健師等の資格を活かして、卒業後は多くの学生が本学医学部附属病院をはじめとする医療機関、各市町村の保健所や保健センター、社会福祉施設などに就職し、活躍しています。さらに研究を深めたい学生には、本学大学院の看護学領域へ進学する道も拓かれています。

■看護師国家試験合格者状況

試験回数(実施年)	受験者数	合格者数	合格率
第104回(平成27年)	62(59)	60(58)	96.8%(98.3%)
第103回(平成26年)	65(63)	62(61)	95.4%(96.8%)
第102回(平成25年)	56(55)	54(54)	96.4%(98.2%)
第101回(平成24年)	59(58)	58(58)	98.3%(100.0%)
第100回(平成23年)	61(60)	60(60)	98.4%(100.0%)

■保健師国家試験合格者状況

試験回数(実施年)	受験者数	合格者数	合格率
第101回(平成27年)	66(64)	66(64)	100.0%(100%)
第100回(平成26年)	65(64)	61(61)	93.8%(95.3%)
第99回(平成25年)	60(60)	60(60)	100.0%(100.0%)
第98回(平成24年)	68(67)	65(65)	95.6%(97.0%)
第97回(平成23年)	72(68)	70(67)	97.2%(98.5%)

■助産師国家試験合格者状況

試験回数(実施年)	受験者数	合格者数	合格率
第98回(平成27年)	6(6)	6(6)	100.0%(100.0%)
第97回(平成26年)	4(4)	4(4)	100.0%(100.0%)
第96回(平成25年)	7(7)	7(7)	100.0%(100.0%)
第95回(平成24年)	6(6)	6(6)	100.0%(100.0%)
第94回(平成23年)	5(4)	5(4)	100.0%(100.0%)

()内は、新卒者数の内数です。

適切な診断と治療ができる
知識と技術を備え、信頼される
臨床医になりたいと思います。

医学部【医学科】
3年次

古谷 智くん

小さい頃から、何か人の役に立ちたいという気持ちを持っていましたが、保健師の母が「健康に関わる仕事は、感謝の言葉をいただくことも多くありがたい」とよく話しているのを聞くうちに医者になろうと思うようになりました。医学部では、学ぶことの一つひとつが興味深く、特に3年次の後期から始まった病気の状態やメカニズムの勉強は、強く心を惹かれます。今は、少人数のグループに分かれ、症例を通して疾患を勉強するチュートリアルに取り組んでいます。こうした授業は自分自身で積極的に文献や参考書を調べたり、グループ内でディスカッションすることで考える力が養われますし、さらに臨床の先生から直接症例に関連した講義を受けることでより深い学びを得られています。僕はライフサイエンス特進コースにも所属していて、ここで細かいメカニズムを勉強できることも楽しく感じています。今はまだ専門の勉強が始まったばかりですが、将来は、患者さんの話によく耳を傾け、適切な診断と治療ができる知識と技術を備えた臨床医になりたいと思っています。

実習で患者さんから
「ありがとう」の言葉をもらおうと、
喜びでいっぱいになります。

医学部【看護学科】
3年次

橋本 直奈さん

祖母が心臓病で入院したとき、親身に関わってくれる看護師さんを見て、自分もいつかあのようになりたいと憧れていました。山梨大学を選んだのは、入学した後、助産師、保健師、看護師と様々な選択肢があることに魅力を感じたからです。実際に勉強を始めてみると、看護というのは単に技術を獲得するだけではなく、自分の仕事は人の命に関わるのだということを実感し、一つひとつの行動に責任を持って取り組むことが大事だということを実感しました。実習に入ると、担当の患者さんに対して何をしたらいいのだろうと、前日の夜遅くまで真剣に考えて臨みますが、ちょっとしたことで患者さんから「ありがとう」という言葉をもらおうと、何でこんなにうれしいのだろうと思うほど、喜びでいっぱいになります。入学当初は保健師をめざしていましたが、今は病院の仕事にも心惹かれています。どちらに進むにしても人との信頼関係を築くことがすごく大事なことなので、相手の方にきちんと伝わる言葉の使い方や表情にも心を配る努力を積んでいこうと思っています。

在 学 生 メッセー ジ

*Message
from
Students*



未来世代を思いやるエンジニアリング教育

工学部

Faculty of Engineering

- 機械工学科
- コンピュータ理工学科
- 土木環境工学科
- 先端材料理工学科
- 電気電子工学科
- 情報メカトロニクス工学科
- 応用化学科

【ADMISSION POLICY】

工学技術者となって社会に貢献しようとする意思を持ち、積極的な学習意欲、基礎的学力、論理的思考力・表現力などを有する人を求めています。

【教育目標】

基礎的・専門的学力、論理的な表現力やコミュニケーション能力を習得するとともに、工学技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者が社会に負っている責任を理解し、科学的知見と技術を総合して社会的課題を解決する能力、すなわちエンジニアリングデザイン能力を身につけたグローバルに活躍できる人材を養成します。

最先端の技術と研究を展開し、 世界へ羽ばたく技術者を育成

工学とは、自然科学の立場から様々な現象の仕組みを解明して新たな技術を開発するとともに、それを用いて人々の生活や社会に役立つ機器や製品、環境などを創造し、人類の幸福に寄与することを目的とした学問です。

本学部では、少人数クラス編成によるきめ細やかな指導体制のもと、個々の学生の適性に応じた教育を行うことにより、既存の学術理論はもちろん、その応用方法をも習得することで、技術イノベーションを創出する能力を持った世界に通用するエンジニアを育成することを目指しています。

目覚ましい進化を続ける工学分野。グローバルエンジニアとして活躍したいと思っている皆さん、本学部で最先端の知識や技術を習得し、世界に向けて大きく羽ばたいてみませんか。



01 自主的、意欲的な学びを応援 「フィロス」や「キャリアハウス」

数学、物理学などの基礎科目を中心に自主的な学びをサポートする共創学習支援室「フィロス」、1年次から先端的研究に触れられるプロジェクト型の演習「キャリアハウス」*、ものづくり教育実践センターを利用した「PBLものづくり実践ゼミ」など、自主的、意欲的な学びを応援する教育プログラムが多数用意されています。

*キャリアハウスには、nanoやまなし、クリスタル材料科学、フォトニック&ワイヤレスシステム、マイコン応用機器開発、Sound house(OTO)、ティーチサイエンスなど12のハウスがあります。

02 社会のニーズに対応した 先端的研究のノウハウを活かした教育

医療用機械、生活支援ロボット、脳科学とコンピュータ理工学の学際研究などの医学工学融合研究、新エネルギー技術に必須な先端的材料やエネルギー変換システムの開発、災害に強い安全・安心・快適な都市の計画や整備など、これからの社会で必要とされる先端的研究を推進するとともに、そのノウハウを教育に活かしています。

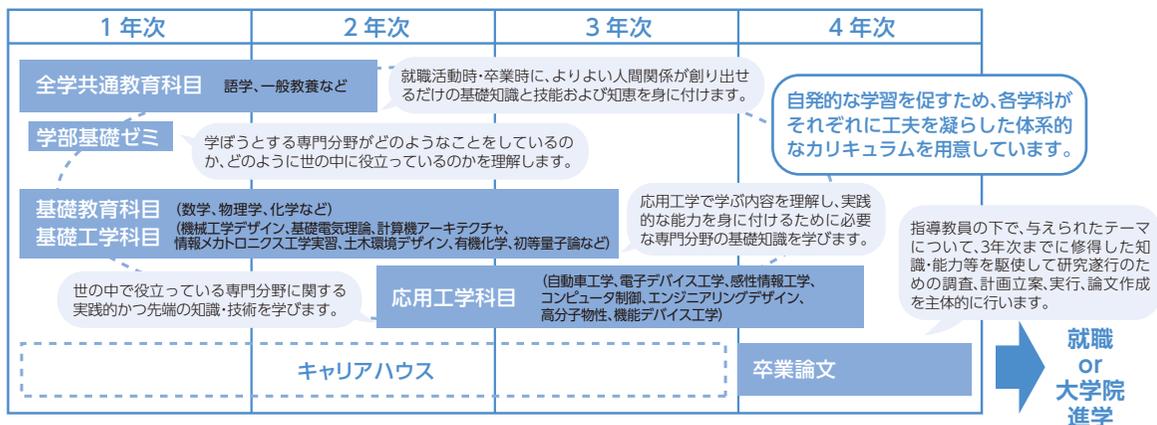
卒業研究はもとより、学部教育の初期段階から高度な測定機器や最先端の分析装置を利用できる環境を整えています。



03 個性を活かす体系的なエンジニア養成システム

全学共通科目、学科ごとに工夫された基礎工学・応用工学科目と課題解決型実践教育を組み合わせ、次世代産業の中核を担うエンジニア養成のための体系的な教育を実施しています。1年間学んだ後に興味・関心に応じて転学学科することが可能な制度もあります。

卒業研究では、各教員の研究室に所属し、ゼミや実験・実測等を通じて総合的な知識を修得するとともに技術開発を実践しますが、教員1人に対し学生は3人以下の少人数教育で、個性にあったきめ細かくレベルの高い指導を行っています。





機械工学科

Department of Mechanical Engineering

『ものづくり』の基礎知識やスキルを学び 次世代のエンジニアを目指す

地球規模での資源や環境の制約、高齢化に伴う医療や福祉の問題など、現在、わたしたちは多くの課題に直面しています。このような社会情勢の変化の中、機械技術者には、単にものをつくるだけでなく、自然と環境の維持に配慮しつつ次世代にわたって持続できる社会を築き上げ、人類の幸福と発展に寄与することが求められています。

本学科では、機械工学の基盤知識やものづくり技術を学ぶ多様な科目に加え、航空宇宙、自動車、医療・福祉、動力エネルギー、ロボット等の先端技術を修得する教育・研究の場を提供します。これにより、1) 大学で学んだ機械工学の知識を多様なものづくりの場で活用でき、2) 社会が求める課題を感知し、チームを組織して計画的にそれを解決でき、さらに、3) 国際的な視野で情報を収集・評価し、問題解決のためにそれを応用できる能力を備えた次世代のものづくり技術者を育成します。



学びの
POINT

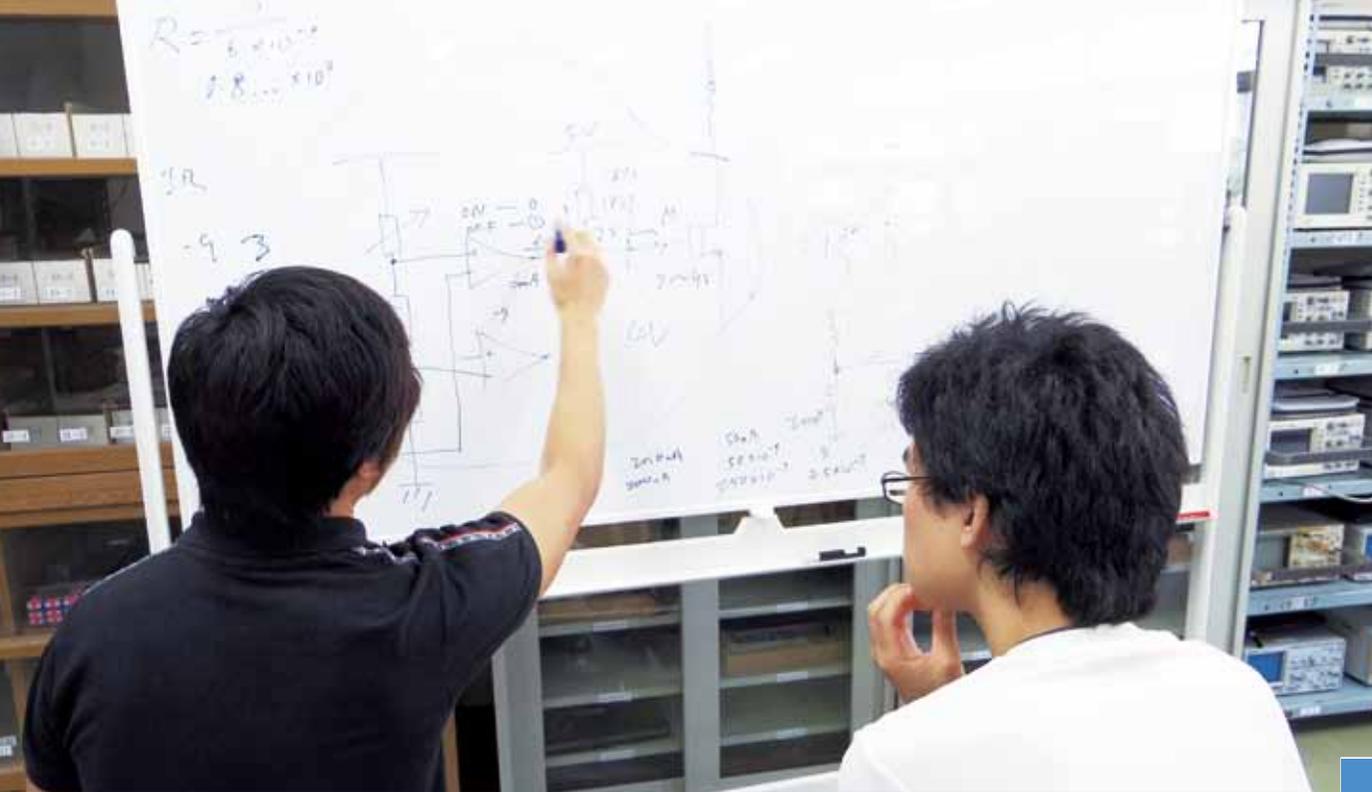
入学生の興味と関心

- ◎自動車、航空機、鉄道などの輸送機械の開発に関わりたい
- ◎医療や福祉の現場で役立つ、人間を助ける機械を創りたい
- ◎次世代の自然にやさしいエネルギーに関心がある



得られる知識・スキル

- ◎機械工学に関する基礎知識(機械力学、材料力学、熱力学、流体力学、加工、材料、制御など)ならびに自動車、航空宇宙、原子力、バイオメカニクス等に関する応用知識
- ◎エンジニアに必要不可欠な問題解決力とデザインスキル
- ◎文書や口頭によるプレゼンテーション技術を含めた総合的なコミュニケーションのスキル



電気電子工学科

Department of Electronics and
Electrical Engineering

工学部

太陽電池、高速モバイル通信、 医療用先端計測…未来につながる 電子材料・素子をデザインする

クリーンな発電技術として注目されている太陽光発電、スマートフォンやタブレットなどの身近なIT機器に組み込まれている大規模集積回路、インターネットのような全世界をまたぐ高速・大容量通信システム、人の生命・健康を守る医療機器など、電気電子工学が生み出す様々な最先端の材料、素子、機器は人々の生活を便利で快適にするだけでなく、時には未来のあり方を大きく変える力を持っています。

電子材料から情報通信まで電気電子工学科では1~3年次に電気電子工学分野の幅広い知識・技術を身につけ、4年次には最先端の研究開発に挑戦して実践力を養います。半導体デバイス、有機エレクトロニクス、多次元信号処理、光エレクトロニクス、情報通信システム、量子物理、先端計測…、どんな未来を創るかはあなた次第。電気電子工学科ならあなたの未来がきっと見つかります。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎エレクトロニクスや情報通信技術を駆使して高機能化社会に貢献したい
- ◎先端デバイスを開発する技術者になりたい
- ◎情報通信システムの設計で活躍したい



得られる知識・スキル

- ◎電磁気学、電気・電子回路、信号処理、情報通信、電気エネルギーなどの基礎知識
- ◎半導体デバイス、有機エレクトロニクス、先端計測技術、光情報通信などの発展的知識
- ◎論理的・科学的なコミュニケーション能力および電気電子システムのデザイン能力



コンピュータ理工学科

Department of Computer Science and Engineering

高度情報化社会の担い手である 情報技術者や科学者を育成する

ビッグデータを処理する高性能コンピュータやネットワークは、情報化社会の基盤です。また、わたしたちのまわりにある携帯電話、家電製品、自動車、医療機器などにも、コンピュータが組み込まれています。これらのコンピュータを適切に動作させるには、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、データベースなどに関する技術が必要不可欠です。本学科に入学する皆さんには、高度情報化社会の担い手として、これらの技術を学んでほしいと思います。さらに、より進んだ感性情報処理、コンピュータグラフィックス、人工知能などの最先端の技術を学ぶこともできます。これらの技術を修得し、情報処理技術者や科学者として、将来の高度情報化社会の創造に積極的に挑戦してほしいと思います。



学びの POINT

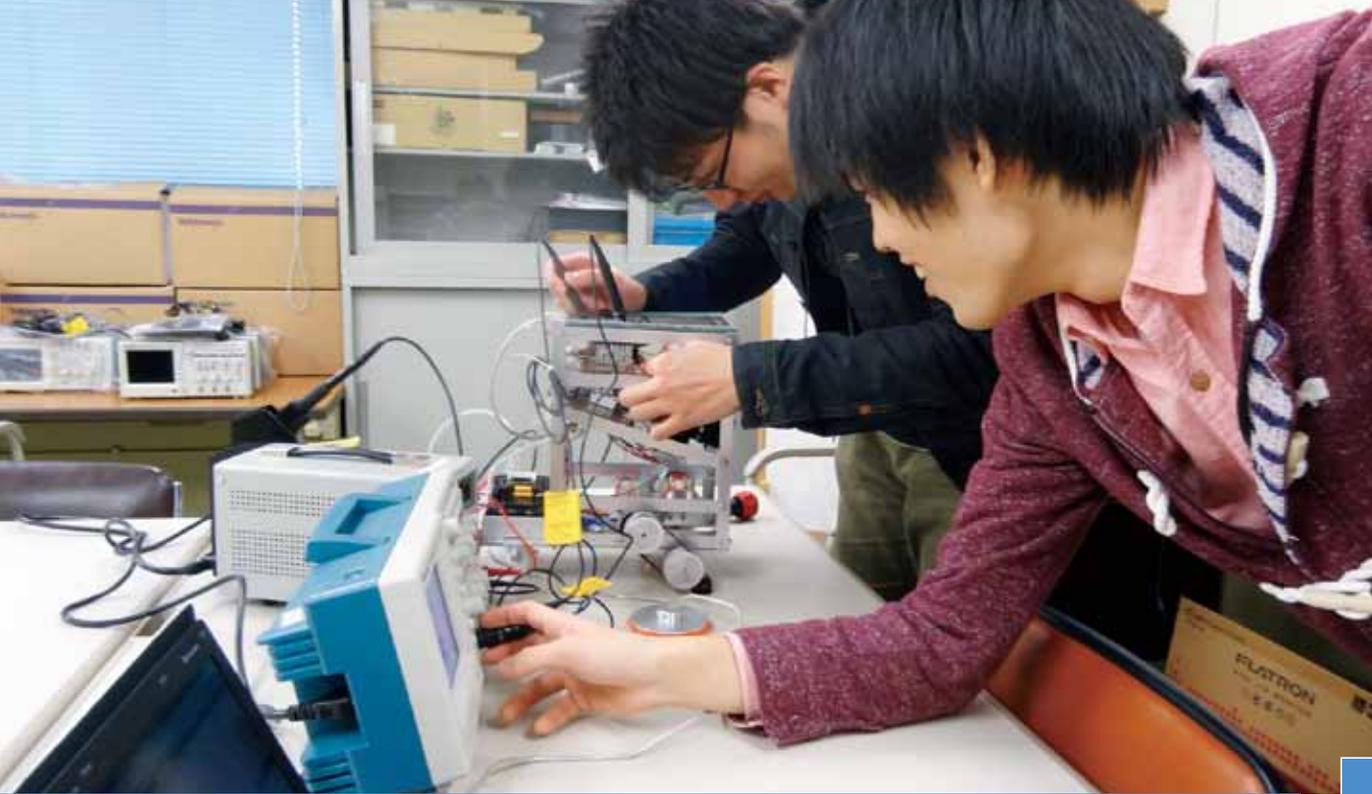
入学生の興味と関心

- ◎次世代の情報化社会の基盤を支える技術を学びたい
- ◎最新の情報機器・システムを設計したい
- ◎次世代情報ネットワークサービスを設計開発したい
- ◎マルチメディアコンテンツの設計・開発に携わりたい



得られる知識・スキル

- ◎プログラミング、ソフトウェアとハードウェア、ネットワークやデータベース、OS、システム開発などの基礎知識とスキル
- ◎ソフトウェア工学、ユーザインタフェース、CG、感性情報工学、自然言語処理、人工知能、組み込みシステム、高精度計算、並列分散処理等の知識



情報メカトロニクス工学科

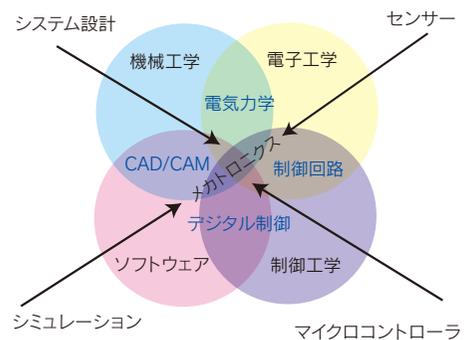
Department of
Mechatronics

工学部

機械、電気、情報という複数の学問領域を横断的に学び、技術統合されたシステム（ロボットなど）を構築できる人材を育成

産業・民生用ロボットなどの電子機械製品では、センサーやモータからなる部品をソフトウェアで制御して高度な機能を実現しています。これらの設計・開発には、機械の知識（構造の力学的理解）、電気の知識（センサー・回路の理解）、情報の知識（制御ソフトウェアの理解）が不可欠です。この製品の開発に携わる技術者、すなわち機械・電気・情報の融合知識・技術である情報メカトロニクス学を利用・活用できる技術者を養成することが情報メカトロニクス工学科の目的です。そのような技術者は社会のニーズを見つけ、そのニーズに応える問題解決ができる能力も必要です。この新しい技術者を育成するために従来型の「基礎から応用へ」の教育体系では無く、1年次から実験や実習などを多く行い、かつ応用・活用能力を習得する教育体系を行います。

メカトロニクスの概念図



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎ 電子機械製品のソフトウェアを含めた開発技術を学ぶ
- ◎ ロボットに興味があり、必要な技術を学びたい
- ◎ ものづくりを通して豊かな社会に貢献したい
- ◎ 製造企業で開発・設計できる技術者になりたい
- ◎ 機械電気情報を理解した技術者になりたい



得られる知識・スキル

- ◎ システム設計、制御工学、開発・設計工学、材料力学、運動力学、デジタル回路、計測とセンサー、組込みプログラミング、ソフトウェア工学、組込み設計
- ◎ 低学年から主体的学習への涵養として「ものづくり」の体験教育を実現し、高学年においては協働開発能力育成のためにグループによる開発実践教育を行います



土木環境工学科

Department of Civil and
Environmental Engineering

自然環境と調和した災害に強く、 安全で快適なまちづくりを目指して

環境と調和した社会基盤の整備・管理、災害に強い安全な国・地域づくり、快適で環境に配慮したまちづくり、生活環境の充実、自然環境の保全など、持続可能な社会の構築に意欲的に貢献できる技術者を養成します。そのために、①構造物や地盤の力学と設計・管理方法、②水の力学と水資源管理の方法、③交通の整備や安全で環境と調和した国土やまちづくりの方法、④上下水道・廃棄物管理に関する施設的设计・管理と環境保全など、土木環境工学の基礎的・専門的な知識と技術を満遍なく履修するカリキュラムを採用しています。また、土木環境技術者としての責務の自覚や、自らの考えを論理的に表現・伝達する能力も養います。専門科目のうち基礎的な科目は、講義だけでなく演習を実施し、講義と演習で学んだ知識・技術を実践することで、それらをより確実なものできるように配慮しています。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎自然環境と調和した社会基盤の整備やマネジメント、災害に強い国や地域づくりに携わる仕事をしたい
- ◎人間の活動が自然環境に与える影響を理解し、その知識や技術を生活環境の充実・保全に役立てたい



得られる知識・スキル

- ◎構造物や水・地盤の力学と設計・管理方法
- ◎災害に対する備えと地域の水資源管理の方法
- ◎交通の整備や安全で環境と調和した国土やまちづくりの方法
- ◎上下水道・廃棄物管理に関する施設的设计・管理と環境保全の技術



応用化学科

Department of Applied Chemistry

100年後の地球のために… 化学の力で未来を創る!

応用化学は、有機・高分子機能材料・セラミックス・半導体材料などの新素材や低環境負荷材料の開発、環境計測技術、クリーンエネルギー関連分野、医療・福祉分野などにおいて重要な役割を担っています。本学科では、低環境負荷社会を実現するため、これらの分野において専門知識と問題解決力を備え、研究・開発の場で活躍できる人材を育成します。カリキュラムは、大学院修士課程までを含めた6年間の教育を視野に入れています。1、2年次は化学・数学・物理の基礎を学び、3年次からは幅広い専門知識を修得し、4年次には卒業研究として各研究室、クリーンエネルギー研究センターなどで最先端の研究に取り組みます。この間、1、2年次には学生生活に慣れるための少人数プログラム、3年次後期後半には卒業研究のための導入科目を用意し、スムーズな学びを支援します。なお、クリーンエネルギー研究センターでは燃料電池や太陽エネルギー変換に関する高度な専門教育を受けることができます。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎環境にやさしい素材の開発、グリーンエネルギー開発や環境問題解決に貢献したい
- ◎好きな化学を応用する研究者・技術者として社会で活躍したい
- ◎見たこともない物質を合成したい

得られる知識・スキル

- ◎有機・無機・高分子化学の知識
- ◎分析・物理化学と化学工学の知識
- ◎身に付けた知識・技術を生かす実践力



先端材料理工学科

Department of Science for
Advanced Materials

さらにその先へ、よりよい世界へ 夢の世界をカタチにする

材料科学は、原子・分子レベルの操作で新材料を創り、新たな機能を生み出すことを目的とした、物理学・化学の融合領域です。これなしに希少資源の枯渇、消費エネルギーの増大や環境破壊といった、今私たちが直面する地球規模の問題を解決できません。

先端材料理工学科は、次世代を担う幅広い知識と能力を備えた材料技術者・科学者を養成します。大学生時代に理解しておくべき、また最も効率よく勉強できる科目を講義に用意しました。それらは、生涯にわたって使える基礎知識になります。

将来の研究開発現場では、経験的な知恵、共同作業に不可欠なコミュニケーション能力、目的達成のための実践力、旺盛なチャレンジ精神も要求されます。本学科では、実験や演習を通じて自らを鍛錬し、科学技術、社会が変化しても持続的な就業能力をもった人材を育てます。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎中はどうなっているのだろう?と家電や機器の中を開けてみたい人
- ◎こうしたらもっと良くなるかな?と思える人
- ◎好きなことを将来の仕事にしてみたい人



得られる知識・スキル

- ◎物理や化学それに数学の基礎
- ◎固体物理学・材料科学など、先端材料を作る、使うための詳しい知識
- ◎材料の特性分析や加工の技術

創造性豊かな エンジニア育成のための ものづくり教育プログラム

工学部附属 ものづくり教育 実践センター

Center for Creative Technology

大学卒業時に新社会人として社会に適応できる実践力を持ち、創造性豊かなエンジニアとして自立できる人材を育成するため、工学部附属ものづくり教育実践センターでは、工学部1年次生から3年次生にかけて、ものづくりにおける導入・基礎・実践教育の一貫した教育プログラムを実施しています。

工学部1年次生を対象としたものづくり導入教育「実践ものづくり実習」では、ものづくり体験を通して、ものをつくり出す（創造する）ことの楽しさや難しさを知ってもらいます。工学部2～3年次生を対象としたものづくり基礎教育「ものづくり実習」等では、各種工作法の概要及び各種工作機械の操作を理解し、実際に機械加工ができる能力を身に付けます。

工学部3年次生を対象としたものづくり実践教育「PBLものづくり実践ゼミ」では、PBL型ものづくり教育を実施しています。PBL (Project Based Learning)



「PBLものづくり実践ゼミ」の授業風景

とは課題解決型学習のことであり、達成しなければならない課題が与えられ、学生が主体となって解決するプロジェクト形式の授業のことで。当センターで開講中のPBL型ものづくり授業では、工学部教職員による協力の下で様々な分野のプロジェクトを実施しています。工学部各学科の学生がプロジェクト毎にチームを組み、企業での実務経験が豊富な外部講師や受講生の先輩である大学院生（ティーチング・アシスタント）による助言などを受けながら、与えられた課題の問題解決に向けて打ち合わせや作業等に取り組みます。チームで行う作業では、実際の社会で必要な力の大切さを受講生自身が気づき、すぐに行動できることを目指しています。その結果、多くの受講生からは「ものづくりの楽しさや難しさを学ぶことができた」との感想が出ており、非常に満足度の高い評価を得ています。さらに、この授業ではエコランやロボコン等の競技会へ出場し、優秀な成果を収めています。



エコラン競技会の参加者と車両



ロボコン競技会の風景

免許や資格は、夢への翼。自分を磨き、可能性を広げて飛び立てるよう、全力でバックアップします

資格を取得しなければ就くことのできない職業や取り組めない作業が数多く存在する工学分野。自身のキャリア形成を鑑み、必要な資格取得に向けて早い段階から努力することが、夢の実現につながります。

教員免許

各学科の専門科目に加え、所定の単位を修得すれば、卒業時に高等学校教諭一種免許状を取得することができ、教師への道が開かれます。

コンピュータ理工学科・ 先端材料理工学科

■高等学校教諭(数学)一種免許状

応用化学科・ 先端材料理工学科

■高等学校教諭(理科)一種免許状

コンピュータ理工学科

■高等学校教諭(情報)一種免許状

機械工学科・電気電子工学科・ 情報メカトロニクス工学科・ 土木環境工学科

■高等学校教諭(工業)一種免許状

資格

本学部生が取得できる資格は数多くあります。ここでは、本学部卒業生の活躍が期待される分野において需要の高い資格を紹介します。なお、工学分野の資格は実務経験を重視する傾向が強く、ここで紹介する資格も、学部卒業後数年の実務経験を経てから取得できるものがほとんどですが、その基礎となるのは在学中の学習です。本学部は、さまざまな資格試験の指定校や認定校となっており、有利な条件で取得できる資格もあります。

全学科共通

- 技術士
- 技術士補
- 衛生管理者
- 衛生工学衛生管理者
- 作業環境測定士
- ガス溶接作業主任者
- 建設機械施工技士
- 土木施工管理技士
- 建築施工管理技士
- 管工事施工管理技士
- 廃棄物処理施設技術管理者
- 冷凍空調技士(第1種)

機械工学科

- 自動車整備士
- ボイラー・タービン主任技術者

電気電子工学科

- 電気主任技術者
- 第1級陸上特殊無線技士・
第2級海上特殊無線技士
- 第2種電気工事士

土木環境工学科

- 測量士
- 測量士補
- ピオトップ管理士(2級)

応用化学科

- 毒物劇物取扱責任者
- 危険物取扱者

東日本大震災以来、
一人でも多くの命を守れる構造物を
作りたいと思い続けています。

工学部
【土木環境工学科】4年次 **加藤 康志郎**くん

最初は建築士になりたかったのですが、高校の先生から土木の話聞くうちにそちらのほうに心が動き、この学科への進学を決めました。高校を卒業し、さあ、山梨に行くぞというとき、思いがけないことが起こりました。3.11の東日本大震災です。あまりにも衝撃的な出来事でしたから、大学での4年間は、座学でも常に東日本大震災をイメージしながら勉強することになりましたし、実際に現地に行って状況を目のあたりにすることで、僕たちの勉強していることは、こういうところに役に立つのだと実感しました。確かに自然の前で人間は無力かもしれないけれど、一人でも多くの命を守れる構造物を作りたいと、ずっと思い続けています。僕は愛知の出身ですが、大学時代を山梨県で過ごし、学生ボランティアなどを通して多くの人たちとつながることができました。ときには地元のお祭りに呼んでいただいたり、普段は接する機会がない子どもたちやお年寄りと話したり、学内でも学外でも自分が頑張るうえで本当に多くの人に助けられたと感謝しています。

山梨大学は素晴らしい先生方が
沢山いらして、とても恵まれた
教育環境だと思います。

工学部
【応用化学科】3年次 **近藤 貴弘**くん

山梨大学に進学したのは、小学校の頃から実験が好きで化学系の実験をやりたいかったから、また地元の大学なら時間的に余裕があって勉強により集中できると思ったからです。今は研究室配属になって、スマートフォンなどのタッチパネルに応用される導電性高分子の実験に取り組んでいます。講義で学んだことをそのまま再現できるというのが楽しいですね。実験が好きというのは、小学校からずっと変わりません。山梨大学に来てよかったと思うのは、素晴らしい先生方が沢山いらっしゃることです。こうした先生方の指導のもとに勉強できるというのは、とても恵まれた教育環境だと思います。それに学生同士の仲が良く、学部もサークルも楽しい仲間にも恵まれています。サークルはバトミントン部に所属し、週1回、試合のようなかたちで練習をしたり、夏には2泊3日で白馬にキャンプにも行ってきました。大学を卒業したあとは大学院に進学する予定です。そのあと大学に残るか企業に就職するかはまだ決めていませんが、夢は世界的な研究者になることです。

在 学 生 メッセージ

*Message
from
Students*



自然と社会の共生科学の創生

生命環境 学部

Faculty of Life and Environmental Sciences

生命工学科 地域食物科学科 環境科学科
地域社会システム学科

【ADMISSION POLICY】

自然と社会の共生科学の視点から、生命・食・環境・経営などの諸問題に取組み、解決する意欲をもつ人を求めています。

【教育目標】

- 生命科学・食物生産・環境科学・社会科学に関する実践的な教育を行う。
- 広範な知識を統合する能力と、問題を発見・解決する能力を育む。
- 持続可能で豊かな社会を実現できるグローバル人材を養成する。

自然環境と人間社会との共存・共栄を科学し、 人類の未来の担い手を育成する

生命環境学部は、地域社会の持続的繁栄を担う農学系・社会科学系人材の育成を切望する地域ニーズを受け、平成24年4月に誕生した「理」・「文」融合型の学部です。理系・文系の垣根を低くした学科横断的な教育により、自然と社会の共生を実現するための課題を提起し、解決する能力を涵養します。

本学部のカリキュラムでは、実験・実習・演習系の授業を数多く設けています。さらに自然科学系の3学科では、最先端のバイオ技術、食物科学・農学の専門技術、自然環境の調査管理技術など、高度な専門技術を習得できます。また社会科学系の1学科では、流通経済・経営・行政・都市計画など、地域社会のマネジメントに関する専門知識を学ぶことができます。



01 生命環境基礎ゼミ

他大学には類のない、本学部の目玉授業の一つです。1年次前期の必修科目であるこのゼミでは、受講学生が少人数のグループに分かれて、自ら研究テーマを設定し、調査・実験・文献の収集調査→結果の分析→考察を行います。半年間かけて自発的な作業を繰り返すことで、今後の専門研究を進めるための基礎力を養います。ゼミの終盤では、学部の1年次全員が集合し、互いの成果を発表・評価するプレゼンテーション大会が実施されます。

過去に実施した研究テーマ例

- マグロのDNA鑑定
- 天然酵母の単離
- 大気汚染のデータ解析
- 除菌洗剤の除菌率
- 一人暮らしの正しい食事
- コンビニにおける食品廃棄物問題
- フェア・トレードの実態

02 生物資源実習

生命環境学部の特徴ある実習科目の一つです。生物・食物・環境・経営に関わる様々な体験学習を通して、作業の楽しさや難しさを体験します。同時に、農作物の生産実態や問題点、食品の品質管理などを総合的に学習します。本学部では文系・理系学科を問わず、2年次全員が受講します。

実習・演習内容

- 附属農場での体験
- 食品加工工場の見学
- 食品製造の実習
- 栄養調査報告 等



03 ワイン科学特別コース

ワイン科学特別コースでは、ブドウやワインに関する高度な専門知識と実践的な技術力を備え、ワイン製造に熱意を持った技術者・研究者を育成します。本コースの学生は、学部1年次からブドウ・ワインに関する講義を受講し、ワイン科学に関する最先端の知識と技術を学びます。さらに、ブドウ栽培実習・ワイン製造科学実習・山梨県内のワイナリーでのブドウ栽培やワイン醸造の現場を体験するインターンシップなどの実習を交えて、実践に即した応用力を養います。

1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通教育科目 例) 語学、一般教養など		自然や社会に対する洞察力と総合的な判断力を身につけ、物事を考えるための基盤を養います。	
専門基礎科目 例) 化学概論、生物資源実習、生命環境基礎ゼミなど		入学後まもない時点から、課題設定・考察・成果発表に至る研究の基本スキルを学びます。それに加えて専門テーマとの連続性を考慮した基礎科目を幅広く履修します。	
実験・実習科目に多くの時間をかけ、専門領域に関する高度な技術を習得するとともに、創造性の高い課題解決能力を身に付けます。		専門発展科目 例) 生物工学実験、食品製造学実験、環境調査実習、地域社会システム学実習など	
各指導教員のもと各自で専門テーマを設定し、研究を進めます。4年間の集大成として研究成果を論文にまとめます。		専門特別科目 例) 卒業論文、科学英語演習など	



就職
or
大学院
進学



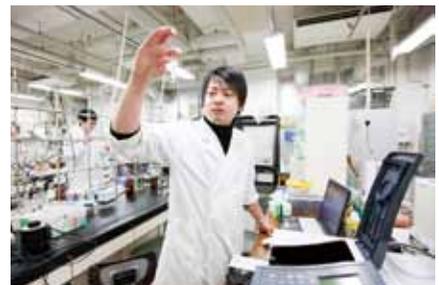
生命工学科

Department of Biotechnology

最先端のバイオテクノロジーで 人類の未来を切り拓く

生命工学は生物が持つ多様な機能を解明し、それらの応用を目指す学問分野です。生命工学が生み出す先端のバイオテクノロジーは、様々な分野に大きな変革をもたらしています。

生命工学科では、バイオテクノロジーによって解決すべき課題を自らの力で見だし、それらの課題を高い創造性をもって解決できる能力を備えた研究者、技術者の養成を目指しています。バイオインフォマティクス、ナノバイオテクノロジー、ゲノミクスを始めとする最先端バイオを学ぶことにより、食品生産（植物バイオ、発酵食品、機能性食品）、健康増進（有用微生物、医薬品、酵素、化粧品）、再生医学（iPS細胞、ES細胞、クローン技術）、バイオエネルギー、環境保全などに関する新しい技術を創出する能力を身につけることができます。化学実験や発生工学基礎実習、専門性の高い生物学実験等の充実した実験実習により、実践的な知識と技術を修得できることが特徴です。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎ バイオサイエンスを勉強したい
- ◎ バイオテクノロジーで健康な生活に貢献したい
- ◎ 有用物質生産、食物生産・加工、組織再生などの分野で活躍する研究者・技術者になりたい



得られる知識・スキル

- ◎ 遺伝子や細胞、生物機能に関する知識と技術
- ◎ 食品や医薬品の生産に役立つ知識
- ◎ 食と健康、環境に関する知識と技術



地域食物科学科

Department of Local Produce and Food Sciences

**食べることは、生きること。
美味しさや豊かさを探求し、人類が直面する食料問題の解決を目指す!**

地域食物科学科は、食物科学や農学に関する専門知識・技術を基礎として、果樹・野菜生産や食品製造、資源・環境などの多角的な視点から、人類が直面する食料問題に取り組める人材を養成します。果樹や野菜等の農作物の栽培、食品製造の科学的理解、有用成分の解析と利用を課題に掲げ、地場産業であるワイン産業などを具体的な例として、農学と食品製造を包括的にとらえるための教育を行います。また、教育モデルとして「ワイン科学特別コース」を設置し、ブドウ栽培・ワイン製造を専門に研究する国内唯一の研究機関である「ワイン科学研究センター」の歴史と実績を活かして、専門的なワイン製造技術を教育し、ワイン製造業界で活躍できる人材を養成します。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎おいしい食品を製造したい
- ◎食品の栄養に興味がある
- ◎果樹・野菜を栽培したい
- ◎ワイン製造について学びたい
- ◎機能性成分に興味がある

得られる知識・スキル

- ◎味覚や機能性に関する知識
- ◎食品製造・栄養に関する知識
- ◎産業用微生物の基礎知識
- ◎果樹栽培の知識と技術
- ◎農作物生産に関する知識
- ◎ワイン製造の知識と技術



環境科学科

Department of Environmental Sciences

地球規模での環境問題に向き合い、 持続可能な社会の形成に貢献する 人材を養成

生物資源の持続的生産を支える土壌・水・大気の保全、ならびに生物生産の現場と周囲の生態系との調和を通して、自然と共生した豊かで持続可能な社会の形成に貢献できる人材を養成します。環境科学科ではこの目的に向けて、自然科学の知識を基礎として、河川・地下水・森林等を対象としたフィールド調査技術、地理情報システム等の環境情報解析技術、環境影響予測・環境保全計画作成等の環境管理技術に関する実践的な教育を行います。また、自然環境の調査・評価・管理を通じて、安全な生物資源の生産ならびに国内外の環境やエネルギー、食料問題等の解決を目指した教育研究を行います。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎環境評価・環境保全に関する知識と技能を得たい
- ◎自然生態系と人間社会の関わりを学びたい
- ◎環境アセスメント・環境マネジメントの分野で活躍したい



得られる知識・スキル

- ◎自然環境に関する物理的・化学的な知識
- ◎生態系に関する生物学的・地球科学的な知識
- ◎生物生産環境等の調査・評価・保全・管理に関する知識と技術



地域社会システム学科

Department of Regional
Social Management

経済・経営・政治・法律など文系の学問を学び、 企業や行政の分野で地域社会の 持続的繁栄に貢献できる人材を養成

地域社会システム学科は、持続可能な社会の繁栄という観点から新たな発展モデルの確立を目指し、社会経営に関わる理論的知識と実践力をバランスよく身につけた人材を養成することを基本理念としています。社会経営とは、経済運営、企業経営、行政運営の3つの分野のコラボレーションを通じて、地域社会の潜在力を持続的発展のためにマネジメントしていくことを意味します。

地域社会システム学科は、社会経営に関連の深い経済学、経営学、法学、政治学の4分野の基礎的知識を、徹底した少人数教育とマンツーマン指導でしっかり修得することに加え、実務能力の基盤となる数理的的手法および調査手法を修得することを重視しています。また、グローバル系科目やローカル系実習科目を豊富に用意し、地域の持続的発展に必要なマネジメントのヒントを、現場に赴いて自ら掴んでいく能力を身につけることに力を注いでいます。



学びの POINT

入学生の興味と関心

- ◎経済分析を自力でできるようになりたい
- ◎経済社会の将来ビジョンを描けるようになりたい
- ◎産業のイノベーションに貢献したい
- ◎独創的な政策を立案したい
- ◎グローバルな視点で地域社会の発展に貢献したい
- ◎共生社会のあり方を探求したい ◎社会の仕組みを多方面に理解したい

得られる知識・スキル

- ◎経済システムや企業経営の体系的知識
- ◎財務に関する基礎知識と分析能力
- ◎経済解析や統計処理等の数理的手法
- ◎政策を立案・評価する能力
- ◎法制度・政治システム及び社会現象に関する体系的知識
- ◎国際的視野とコミュニケーション能力

自然と共生する豊かな地域社会の実現に 貢献できる人材を養成します

持続的な食糧の生産と供給による地域社会の反映を実現するために必要となる、生命科学、食物生産・加工、環境・エネルギー、地域経済・企業運営・行政に関して広い視野を持つ人材を養成することを基本理念とします。

教員免許

共通に学ぶべき科目(教職に関する科目、日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作に関する科目)と理科、農業、商業の教科別に学ぶべき指定科目の単位を修得すれば、卒業時に高等学校教諭普通免許状を取得することができ、教師への道が開かれます。

生命工学科・環境科学科

- 高等学校教諭一種免許状(理科)

地域食物科学科

- 高等学校教諭一種免許状(農業)
- 高等学校教諭一種免許状(理科)

※他学科科目履修により可能

地域社会システム学科

- 高等学校教諭一種免許状(商業)

資格

本学部生が取得できる資格は数多くあります。ここでは、本学部卒業生の活躍が期待される分野において需要の高い資格を紹介します。なお、資格は実務経験を重視する傾向が強く、ここで紹介する資格も、学部卒業後数年の実務経験を経たから取得できるものがほとんどですが、その基礎となるのは在学中の学習です。

生命工学科・ 地域食物科学科・ 環境科学科共通

- 第一種衛生管理者
- 作業環境測定士
- 毒物劇物取扱責任者
- 技術士
- 技術士補

生命工学科

- 危険物取扱者(甲種)
- 上級バイオ技術者
- 生殖補助医療胚培養士

地域食物科学科

- 危険物取扱者(甲種)
- 山梨大学ワイン科学士

環境科学科

- 危険物取扱者(甲種)
- 公害防止管理者
- 環境計量士
- 環境管理士
- 環境カウンセラー

地域社会システム学科

- 中小企業診断士
- 税理士
- 販売士
- ファイナンシャル・プランナー
- 証券アナリスト
- 日商簿記
- 消費生活アドバイザー

今、いちばん興味を持っているのは、
体外受精や宇宙生殖学など
発生工学の分野です。

生命環境学部
【生命工学科】2年次

松本 金也くん

乳製品が好きで微生物に興味があり、こうしたことを学べる大学がないかとネットでいろいろ検索した結果、この学科を選びました。1年次のときは一般教養など基本的な勉強でしたが、2年次になってからは身体の構造を学んだり、微生物の培養を行ったりと、いよいよ専門的な勉強が始まっています。今、一番興味を持っているのは、体外受精とか宇宙生殖生物学など、発生工学の分野です。山梨大学では、実験の時、学生4人ぐらいの班に先生が一人ずつ付いてくださるので、分からないことは気軽に質問できますし、先生からも細やかな指導を受けることができます。勉強以外では、山梨大学や山梨県立大学の学生と一緒に運営するカフェに関わって、イベントの企画などを担当しています。ここには、一般の方もお客様として見えるので、そうした方たちの体験を聞いたり、進路についてのアドバイスをもらったりと、とても視野が広がりました。大学時代は、やりたいことに積極的に取り組むことで、有意義な時間を過ごせるのではないかと考えています。

自然は大きく、
新しいことを学ぶたびに
いつも新鮮な驚きがあります。

生命環境学部
【環境科学科】3年次

岡本 佳子さん

小さい頃から動物が好きで自然に関心を持つようになり、自然との共生について学べるこの学科に進学を決めました。自然といっても最初は森林ぐらいいしか頭に浮かばなかったのですが、実際に勉強を始めてみると、自然は私が考えていたよりはるかに大きく、新しいことを学ぶたびにいつも新鮮な驚きがあります。例えば水ひとつとっても、川をきれいにするために成分を調べたり、発展途上国で雨水を飲料水として使うための方法であったり、勉強は幅広い分野にわたります。山梨大学には海外でこうした活動に関わっておられる先生が沢山いらっしゃって、直接お話しを聞くこともできました。山梨大学のいいところは、先生方が親切で常に学生を応援してくださり、のびのび勉強ができることです。今は、ダブルダッチのサークルに入っていて、週2回の練習のほかに児童館や小学校などにボランティアで指導に行っていますが、こちらも楽しんでます。将来は、今勉強していることを活かしつつ、自然と人間とのかけ橋になるような仕事ができればいいなと思っています。

在 学 生 メッセー ジ

*Message
from
Students*



あなたのキャンパスライフを
応援します!

学生支援

本学で取り扱っている、入学金・授業料の免除、
奨学金、保険等の制度紹介

1 入学金、授業料の額について

入 学 料	授 業 料
282,000円	535,800円 (半期分267,900円)

●在学中に授業料金額が改定された場合は、改定時より新授業料が適用されます。

2 入学金、授業料免除等の制度について

●入学金の免除等

入学前1年以内において、学資負担者が死亡、風水害等で被災するなどの理由により、入学金の納入が困難な場合、入学金の免除、又は入学金の納入時期を延ばすことのできる制度があります。

●授業料の免除

経済的理由により、授業料の納入が困難であり、かつ学業優秀であると認められる場合、授業料が免除される制度があります。

平成26年度の授業料免除実施状況

学 部 名	平成26年度			
	前 期		後 期	
	全額免除	半額免除	全額免除	半額免除
教育人間科学部	32	62	34	72
医 学 部	39	57	40	70
工 学 部	55	107	59	128
生命環境学部	14	25	16	31
合 計	140	251	149	301

3 特別待遇学生制度について

学業成績が特に優れ、かつ、人物優秀であると認められる学部生(最終年次)に対し、特別待遇学生として最終年次の後期分授業料を全額免除する制度があります。



免除者の内訳

教育人間科学部	3人
医 学 部	4人
工 学 部	7人
生命環境学部	3人

4 奨学金制度について

「日本学生支援機構(第一種・第二種)」、
「地方公共団体」及び、「民間奨学団体」
などの奨学金制度があります。



平成26年度奨学金受給状況(人)

(平成26年8月現在)

学 部 名	日本学生 支援機構 第一種 (無利子)	日本学生 支援機構 第二種 (有利子)	その他の 奨学金	受給者数 (延べ人数)
教育人間科学部	155	137	5	297
医 学 部	154	203	318	675
工 学 部	270	399	17	686
生命環境学部	80	81	6	167
合 計	659	820	346	1,825

●日本学生支援機構奨学金

国の事業として行われている奨学金で、意欲と能力のある学生に「教育を受ける機会」を保障し、自立した学生生活を送れるよう支援するものです。出身地・専攻分野の条件がなく誰でも申し込むことが可能です。貸与奨学金ですので、返還の義務があります。

第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子)、入学時特別増額貸与奨学金(有利子:一括貸与)があります。詳細は日本学生支援機構(JASSO)のホームページをご覧ください。

<http://www.jasso.go.jp/shougakukin/index.html>

●地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金

大学を通して募集するものと、団体が直接募集しているものがあります。大学を通して募集する奨学金については、その都度お知らせします。なお、応募資格等に条件があります。

〈主な給付奨学金〉

三菱UFJ信託奨学財団、赤尾育英奨学会、日揮・実吉奨学会、中村積善会等
〈主な貸与奨学金〉

山梨県看護職員修学資金、山梨県医師修学資金、交通遺児育英会、あしなが育英会等

詳細は以下をご覧ください。

http://www.yamanashi.ac.jp/modules/campuslife_support/index.php?content_id=144

5

学業成績優秀者表彰制度

学業において特に優秀な成績を修め、かつ本学学生の模範となると認められる学部生(3年次・医学科4年次)を表彰し、副賞として奨学金を授与する制度があります。



6

学生保険制度について

授業中、課外活動等学生生活における万一の事故及びインターンシップ・教育実習・臨床実習等での不慮の事故により賠償責任が発生した場合などに対応できる「学生保険」に必ず加入してください。大学内で扱っている保険もあります。詳細は以下をご覧ください。

http://www4.yamanashi.ac.jp/modules/campuslife_support/index.php?content_id=61

7

学生相談体制



学生の皆さんからの様々な相談に応じられるよう、本学には複数の学生相談窓口があります。また、本学ホームページには、学生相談「よろずボックス」が設けられており、困りごとや心配ごとなどで誰かに助言を求めたいときは、何でも気軽に相談することができます。

●学生相談窓口

- 保健管理センター(臨床心理士、カウンセラーによる心の相談、医師による健康相談)
- 学生相談室(修学・生活相談)
- キャリアセンター(進路・就職相談)
- 国際交流センター(外国人留学生の修学、生活上の相談)
- 障害学生修学支援室(障がいのある学生への修学支援など)
- キャンパス・ハラスメント相談員(アカデミックハラスメントなどの対応)
- クラス担任(学科・コース等の学年別に配置された教員による指導・助言が受けられます。)

8

障害学生の修学支援体制

本学では、障がいをもつ学生の修学上等においての適正な配慮及び支援を行えるよう、「障害学生修学支援室」を設置しております。

9

学生寮



遠距離のため通学が困難等の理由により修学に支障があると認められる学生のために学生寮が設置されています。

●芙蓉寮

甲府キャンパスから徒歩10分程度のところに芙蓉寮(ふようりょう・男子寮)があります。芙蓉寮は全室個室で119名収容、平成27年度には大学のグローバル化を目的とした改修工事を行い、外国人留学生と日本人学生が隔てなく居住できる学生寮としてリニューアルすることになっています。



芙蓉寮

●紫遥館

紫遥館(しようかん)は、新入女子学生のための学生寮で、甲府キャンパスの至近に位置し、完全アパート形式の居室が20室設置されています。入寮期間は1年間となっています。



紫遥館

10

アパート・マンションの紹介



アパート・マンションなどの住居を必要とする学生に対して、山梨大学生協が紹介業務を行っています。賃貸条件は建物の種類や設備によって異なりますので、詳細については山梨大学生協までお問い合わせください。

●山梨大学生協HP

<http://www.univcoop.jp/yamanashi/>

11

アルバイトの斡旋



キャリアセンター掲示フロアー(甲府キャンパス)及び、学務課窓口(医学部キャンパス)で家庭教師求人票やアルバイト求人票を閲覧して、斡旋を受けることができます。



山紫水明の地で季節を感じながら学ぶ。



4月

- 前期開始(4月1日)
- ガイダンス(4月上旬)
- 入学式
- 定期健康診断
- 前期授業開始
- 新入生オリエンテーション

5月

キャンパス周辺情報-1
自然豊かな大学周辺は新緑に包まれ、一年で最も爽やかな季節を迎えます。

6月

キャンパス周辺情報-2
初夏に入り大学周辺も徐々に暑くなります。特に甲府の夏は暑くなります。

7月

- 前期授業終了(7月下旬)

8月

- 東日本医科学生総合体育大会(8月上旬)
- オープンキャンパス(8月上旬)
- 夏季休業(8月上旬~9月下旬)
- 関東甲信越大学体育大会

9月

- 秋季卒業式・修了式(9月下旬)
- 前期終了(9月30日)

SPRING



入学式



新入生オリエンテーション

SUMMER



関東甲信越大学体育大会



オープンキャンパス



10月

- 後期開始(10月1日)
- 開学記念日(10月1日)
- 秋季入学式[大学院](10月上旬)
- 後期授業開始
- 大学祭[医学祭](10月下旬)

11月

- 大学祭[梨甲祭](11月上旬)

キャンパス周辺情報-3
銀杏の木が燃えるようなオレンジに色づく季節。

12月

- 冬季休業(12月下旬~1月上旬)

1月

キャンパス周辺情報-4
甲府の冬は大変寒く、雪が降ることもあります。

2月

- 後期授業終了(2月上旬)
- 春季休業(2月上旬~3月31日)

3月

- 卒業式・修了式(3月中旬)
- 後期終了(3月31日)

AUTUMN



医学祭



梨甲祭

WINTER



卒業論文・修士論文優秀発表者表彰式



卒業式

みんな
イキイキ!

サークル紹介

キャンパスライフをいっそう充実させるサークル活動。
山梨大学にはさまざまなサークルやクラブがあり、
みんな生き生きと活動しています。



体操部

甲府キャンパス



技が成功したとき、それまでの苦勞が
すべて報われる気がします。

練習はほぼ毎日。身延町の体育館まで出かけ、ゆか、段違い平行棒、平均台、跳馬等の練習を約3時間くらい行います。体操部は、先輩後輩のへだてがなく、どんなときも皆で協力して取り組んでいます。競技会等にも参加し、関東甲信越大学体操競技会では、団体が優勝することができました。練習は楽ではありませんが、技が成功したとき、それまでの苦勞がすべて報われる気がします。現在部員は5名ですが、初心者も男性も大歓迎!皆さんの入部をお待ちしています。



国際交流(NICE)

甲府キャンパス



ここから国際交流の輪が
広がることを願って活動しています。

NICEは国際交流を目的に活動するサークルです。毎週火・木曜日に大学構内にある談話室で一緒にごはんを食べるランチ会のほか、月に一度のイベントがあり、皆で昇仙峡等の観光に出かけたり、クリスマス、ハロウィンといった行事を楽しみながら、それぞれの国の文化を紹介したりしています。留学生はヨーロッパ、アフリカ、ネパール、韓国等様々な国から来ていて、彼らにとってNICEは、日本人の友達を作る場となっているようです。若い頃に異文化にふれることは、視野が広がり、他を受け入れることにつながります。ぜひ気軽に遊びにきてください。



茶道部

医学部キャンパス



お茶の魅力は
自然の中に季節を感じ、
楽しむことにあります。

裏千家の先生にご指導をいただき、毎週土曜日の5時半から8時くらいまで、お手前等の稽古をしています。定期的な行事としては、5月の新入生お茶会、7月の七夕茶会、10月の学祭、夏の合宿等があります。夏には京都の家元のところに行かせていただきましたが、日常とは別の世界があるのを感じました。お茶の魅力は自然の中に季節を感じ、楽しむことにあります。また、お茶席での様々な対応なども、きっと将来役に立つと思えます。ぜひ気軽に足を運んでみてください。



甲府キャンパス

スポーツ系サークル

【球技・競技・武道系サークル】

硬式野球部／準硬式野球部／バレーボール部／バスケットボール部／硬式庭球部／ソフトテニス部／バドミントン部／蹴球部／ラグビー部／陸上競技部／水泳部／体操部／卓球部／空手道部／柔道部／剣道部／弓道部／女子蹴球部／合気道部／少林寺拳法部／アメリカンフットボール部／アイスホッケー部／(サッカー)Y・F・F・C／(トランポリン)月刊梨大ジャンプ／(バドミントン)F.S.Miracle／燃えミン(ソフトボール)アミューゼ(フットサル)I.L.S／Fantasista／Mao Grande／脚MEN'S／(バスケットボール)ダブルドリプル／AMU／X-cubic／(テニス)イギリス研究会／T-須磨／GATS／S.S.HeyHey(バレーボール)TUESDAYS／V.I.P.／(軟式野球)2.O.F.B風林火山／剣道サークル

【アウトドア・ダンス・他】

(アウトドア)山岳部／野外活動部／ピクニックサークル／ユースホステル部／旅サークル いてこうし／(車・自転車)学生フォーミュラ部／ワッパの会(ダンス)ダンス部／(スキー・スノーボード)基礎スキー部／(競馬)WINS友の会／(なわとび)ダブルダッチ／(ランニング)Ric(スポーツ全般)JIMMOTTY／アルティメット

文化系サークル

【音楽・芸術・文化】

吹奏楽団／管弦楽団／軽音楽部／美術部／華道部／写真部／劇団十三番創庫／ギタークラブ／合唱団／茶道部／フリーミュージック／ピアノサークル／表千家茶道部／g²／DTM作曲同好会／DJ・テック同好会／アカペラ部

【研究会・その他】

映画漫画研究会／天文部／E.S.S／電子計算機研究会／鉄道研究会／(料理)オリープ／(国際交流)NICE／競技百人一首／(読書)ラノベ部／Creativ fun／C.S.C～聖書研究会／(環境保護)グリーンアクト／パステル／エコスピリッツ／(街づくり)ファンインコミュニティ／(ロープレ)TRPG研究会／TCGサークル／Change!!!／卓上ゲームサークル／ものづくりラボ active／競技麻雀部／落語研究会／山梨学生短歌会

医学部キャンパス

スポーツ系サークル

男子バスケットボール部／女子バスケットボール部／看護学科バスケットボール部／準硬式野球部／サッカー部／ハンドボール部／硬式テニス部／卓球部／男子バドミントン部／女子バドミントン部／看護学科バドミントン部／山岳部／馬術部／アイスホッケー部／水泳部／ゴルフ部／ラグビー部／男子バレーボール部／女子バレーボール部／医学科弓道部／看護学科弓道部／空手道部／ウインドサーフィン部／剣道部／スキー部／漕艇部(ボート部)／柔道部／男子軟式テニス部／女子軟式テニス部／看護軟式テニス部／陸上競技部／ダンス部／フットサルサークル

文化系サークル

交響楽団／東洋医学研究会／茶道部／海外医学交流研究会／美術部／星を観る会／軽音楽部／医ゼミに参加する会／IFMSA-Yamanashi／映画研究部／写真部／熱帯魚サークル／アカペラ部／サニースマイル／Yamanashi Life Support／ESS／囲碁・将棋部

「自分のスタイル」を見つけて
快適で充実した学生生活を!

暮らしの情報

快適で安心、充実した 学生生活を実現できる環境

甲府駅から徒歩で約15分、武田信玄公を御祭神とする武田神社や、甲府盆地の眺望がひらける愛宕山にも近いなど、県都の中心に隣接しているながら豊かな緑と閑静な佇まいの甲府キャンパス。一方、医学部キャンパスは、新興住宅街や大型ショッピングモールが並ぶ中を幹線道路が通る甲府市郊外に位置し、富士山をはじめ、山梨を囲む山々を一望できる広大な敷地に広がっています。どちらのキャンパスも、公共交通機関による通学圏にあり、飲食店やコンビニ、郵便局、銀行等、日々の暮らしに欠かせない施設も数多くあります。快適で充実した大学生活を送るための条件は、ほぼ備わっているといえるでしょう。

また、周辺には学生向けのアパート・マンションの戸数も充実しており、一人暮らしを楽しみながらの学生生活を、経済的かつ安心感をもって送ることができる環境となっています。



DATA

大学生の学生生活における
生活費の平均的な支出例です。
参考にしてください。





学生が作るカフェ! café flat
 スタッフ全員が山梨大学や山梨県立大学、都留文科大といった県内の大学生です。お店の床から天井、机、椅子の全てが手作り。「フラットと来て、フラットに語り、フラットと動き出したくなる空間」がここに 있습니다。

山梨大学 キャンパス 周辺マップ



山梨ってこんなところ ちょっと足をのばせば他にもいろいろ



観光・レジャー王国 山梨
 山梨県は、世界的な観光名所である富士山・富士五湖周辺をはじめ、清里高原や南アルプスといった、観光・レジャースポットがいっぱい。四季を問わず楽しむことができるので、長期の休みはもちろん、週末でも、ちょっと足をのばせば、素敵なロケーションの中で、心身ともにリフレッシュすることができます。



フルーツといえば山梨
 山梨県と言えばドウ、桃、そしてサクランボの産地として全国有数なのはご存知だと思います。桃の生産日本一を誇る山梨県の笛吹市一宮町では、毎年4月、桃の花が一斉に咲き出し、桃色のじゅうたんを敷き詰めたような風景が広がります。



美味しい水・日照時間が長い山梨
 美味しい水も山梨県が誇るもの一つ。北社市の尾白川など、県内各地には美しい水を育む、清流が点在し、ミネラルウォーターやソバなどの物産も重要な資源になっています。さらに、一日の日照時間が長い県としても有名です。高原に広がるひまわり畑で有名な北社市明野町は、「日照時間日本一」の町でもあります。

将来の希望は、
特別支援学校の先生になることです。



甲府
キャンパス

教育人間科学部【学校教育課程 障害児教育コース】2年次
望月 彩美さん

最近一番興味を持っているのは知的障害を持つ子にどういった授業をしたらいいかを考える模擬授業です。3人チームで、一から自分たちで考え、教科書も手作りするという内容で、一生懸命取り組んでいます。サークルはバレーボールに入り、アルバイトもする忙しい毎日ですが、時には友達と旅行に出かけたり充実した大学生活を送っています。将来は特別支援学校の先生になり、子どもたち一人ひとりと真剣に向き合っていきたいと思います。

1週間のスケジュール

※2014年度後期の授業内容です

	月	火	水	木	金
1時限	知的障害児教育課程論	初等家庭科教育法	知的障害児教育課程論		授業分析論
2時限	ボランティア理論	学校臨床心理学		初等体育科教育学	障害児指導法
3時限		初等社会科教育学		初等音楽科教育学	肢体不自由児心理学
4時限	初等国語科教育学			特別活動論	
5時限					
放課後	アルバイト	アルバイト	サークル	アルバイト	アルバイト



登校

母と一緒に作ったお弁当を持って家を出ます。大学までは自転車です。30分ほどです。



講義

大学では、特別支援学校教諭になるための授業、一般教養、専門授業と幅広く勉強しています。



昼休み

昼休みは教室で友達と一緒に家から持参したお弁当を食べたり、学食に行ったりします。



サークル

サークルはバレーボール。練習は水・土で、一回2時間から3時間くらいです。

CAMPUS LIFE

今は成人看護学について勉強しています。何人かのグループに分かれて、それぞれが与えられた課題について調べ、グループごとにまとめて発表するという授業です。実習では一週間病院に行き、一人の患者さんを受け持たせていただきました。その方のケアなどについて考えることはとても良い勉強になりました。将来は、患者さんがどんな気持ちでいるのか何を望んでいるのかに心を配り、相手の心に添う看護師になりたいと思います。

1週間のスケジュール

※2014年度後期の授業内容です

	月	火	水	木	金
1時限		精神看護活動論		成人看護活動論	保健医療行政論
2時限	聴能・聴覚のライティング	小児看護活動論	母性看護活動論	成人看護活動論	高齢者看護活動論
3時限	地域看護活動論	看護方法論	母性看護活動論	疾病・治療論	疫学
4時限	地域看護活動論	看護方法論		疾病・治療論	疾病・治療論
5時限	地域看護活動論	看護方法論			
放課後	サークル(自主練習)		サークル	アルバイト	サークル



登校

大学へは自転車です。通学にはとても便利です。



講義

授業では人形などを使った看護演習もあります。今興味を持っているのは小児看護学です。



昼休み

自分で作ったお弁当を広げ、グループの仲間と楽しくワイワイ話しながら過ごします。



サークル

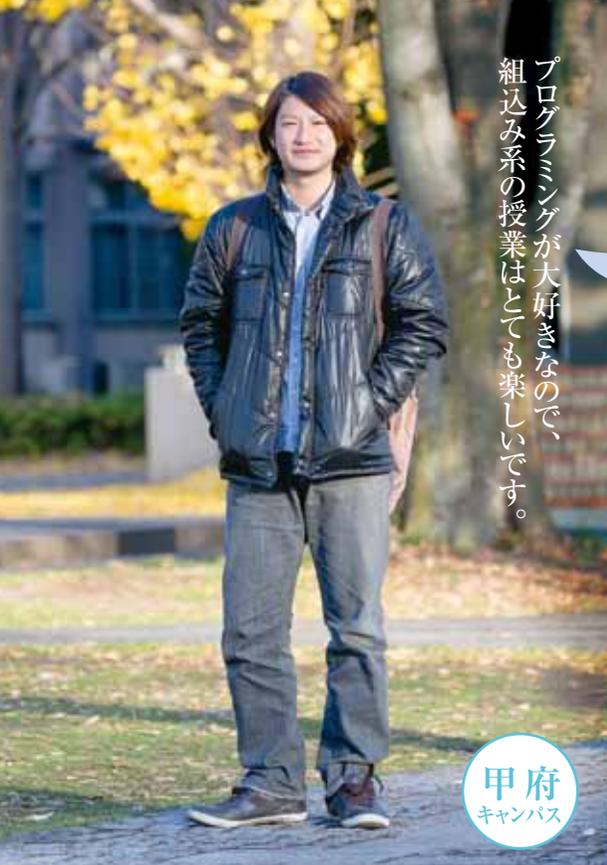
陸上競技部で砲丸、円盤・ハンマー投げが専門です。24大学の大会では入賞を果たしました。

病院実習で患者さんと接したことは、とても良い勉強になりました。



医学部
キャンパス

医学部【看護学科】2年次
柏木 玖美さん



プログラミングが大好きなので、組み込み系の授業はとても楽しいです。

甲府
キャンパス

工学部【情報メカトロニクス工学科】2年次
渡邊 大吾くん

音声処理に興味があり、この学科に進学しました。情報メカトロニクス工学科というのは機械、電気、情報という3つの授業がありますが、僕はプログラミングが好きなので、組み込み系の授業にとても興味を持って取り組んでいます。今、楽しいのはサークルです。軽音楽部でグループごとに練習し、年に何回か学外でもライブを行っています。アルバイトも週一回やっていて、これも人とのコミュニケーションをとるうえでの勉強になっています。

■1週間のスケジュール ※2014年度後期の授業内容です

	月	火	水	木	金
1時限				英語 T D	
2時限		解析学	メカトロニクス	コミュニケーション	組み込み設計演習
3時限	運動の力学 I	組み込みソフトウェア構成法	運動の力学 I 演習	情報メカトロニクス実習Ⅲ	一般相対性理論への招待
4時限	アナログ回路Ⅱ			情報メカトロニクス実習Ⅳ	
5時限	技術者倫理				
放課後	サークル	サークル	サークル		



登校

通学時間は歩いて10分。だいたいは徒歩ですが、たまには自転車ときももあります。



講義

今は、情報メカトロニクス工学実習で、マイコンを使った組み込みなどをやっています。



昼休み

昼食は学食に行くか、コンビニでお弁当を買って次の授業の教室で食べます。



サークル

軽音楽部で、練習は毎日1時間～2時間。学内や学外のライブにむけて頑張っています。



いろいろなことを幅広く学んだうえで、地方公務員になりたい。

甲府
キャンパス

生命環境学部【地域社会システム学科】2年次
舟久保 達也くん

梨大生の一日

山梨大学のこの学科を選んだのは、自宅から通えることに加えて、1年次のときから幅広くいろいろなことを勉強できる学科だと思ったからです。2年次の前半までは、法律や経済などを学んでいたのですが、後半からは選択科目が多くなり、僕は地方再生や地域経済など、地域にしばった分野を多く選択しています。もともと、地方公務員志望なので、こうした勉強ができるのがとてもうれしいですし、サークル活動も楽しくて毎日が充実しています。

■1週間のスケジュール ※2014年度後期の授業内容です

	月	火	水	木	金
1時限	科学技術政策論		地域社会システム実習Ⅰ		
2時限	地球環境化学とエネルギー	環境政治論	自然に対する子どもの認識	マーケティングと消費	公共経済学
3時限	エネルギーマネジメント	地方自治論	国際関係Ⅰ		
4時限	経済地理学	リスクマネジメント概論	地域社会システム実習Ⅱ	環境経済政策論	地方財政学
5時限		地域計画学			民法各論
放課後	アルバイト		サークル	アルバイト	



登校

通学は電車。2時間近くかかりますが、授業の予習やゲームなどをして時間を過ごします。



講義

今は地域に関する科目が多いので、授業にいつも興味をわき、勉強がとても楽しいです。



昼休み

家から持参したお弁当で昼食。天気の良い日は外のベンチで友達と話しながら食事をします。



サークル

サークルは野外活動部に所属し、皆で軽い運動をしたり、時には少し遠出したりしています。

総合教育部は、平成28年4月に設置予定です。
内容は予定であり、変更もあり得ます。

山梨大学 大学院

「知の再構築」を具体的に推進するため、従来の枠組みを越えて創設する「総合教育部」。幅広い視野を持った、高度で実践的な教育者の育成を目指す「教育学研究科」。大学院では、この2つを軸に、時代の要請に応えることができる人材を育成します。

Point.1 高度な実践力をもった教育者の育成 教育学研究科

子どもを取りまく社会状況が大きく変化し続ける現在、多様化する教育問題に対処できる実践的な対応力と専門的な力量を持ち、併せて地域・文化の向上に寄与できる研究者および職業人の養成を目的とする大学院です。教育問題への強い関心と学習意欲を持った学部卒業生、小・中・高校の現職教員、および社会人選抜特別枠により一般社会人を受け入れています。

教育学の修士課程期間は2年間が一般的ですが、本研究科は6年かけて単位を取得することも可能で、時間に制約のある社会人でも都合のよい時間帯に学ぶことができるという自由度の高い履修方法も設定されています。

Point.2 「知の再構築」を目指して ※設置予定 総合教育部

教育人間科学・医学・工学で培った実績を基盤とし、融合と協働による新しい教育研究機能を備えた日本初の大学院です。本大学院の最大の特徴は、融合領域の教育研究が効果的に行える組織体制にあります。大学院は「研究部」と「教育部」で構成され、教員は研究部に属し、修士課程および博士課程の院生は教育部に属します。

このように研究部と教育部を分離することで、各授業科目・演習に最適な担当教員を配置することが可能になり、質の高い教育を実現することができます。さらに個々の教育研究指導に際しては、複数の教員が指導教員として1人の学生の指導にあたる重厚な教育体制を組んでいます。





学部卒業後の専攻別進学先

教育人間科学部 卒業

教育人間科学部卒業後は、修士課程の教育学研究科、および医学領域(医科学専攻)への進学が可能です。

医学部 卒業

医学部看護学科卒業後は、修士課程の看護学領域(看護学専攻)、および医学領域(医科学専攻)への進学が可能です。
医学部医学科卒業後は、博士課程に進学できます。

工学部 卒業

工学部卒業後は、修士課程の工学領域および医学領域(医科学専攻)への進学が可能です。クリスタル科学研究センター、国際流域環境研究センターおよびグリーンエネルギー研究センターでも学ぶことができます。

生命環境学部 卒業

生命環境学部では、卒業後に生命環境領域へ進学できるように修士課程の開設を計画中です。

修士課程(2年) 教育学研究科

学位:修士(教育学)・教職修士(専門職)

● 教育学研究科

- 教育支援科学専攻
- 教科教育専攻
- 教育実践創成専攻(教職大学院)

修士課程(2年) 総合教育部

学位:修士(医科学)・修士(看護学)・修士(工学)・修士(学術)・修士(農学)

- 医学領域
 - 生命医科学専攻
 - 看護学領域
 - 看護学専攻
 - 工学領域
 - 工学専攻
 - 生命環境学領域
 - 生命環境学専攻
- ※平成28年4月に設置予定

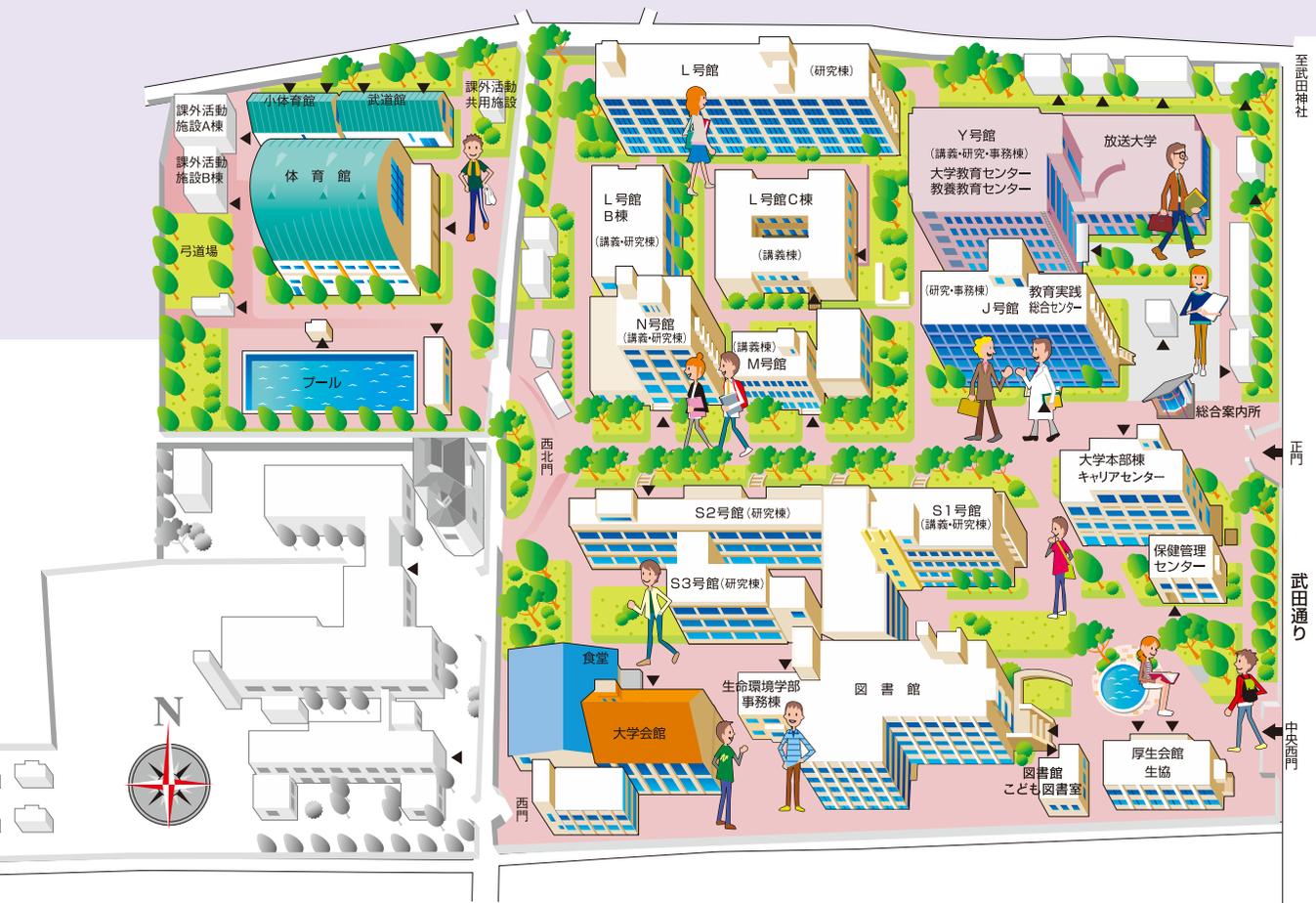
博士課程(3年/4年) 総合教育部 ※平成28年4月に設置予定

- 医学領域
 - 先進医療科学専攻
学位:博士(医学)
 - 生体制御学専攻
学位:博士(医学)
- 医学工学融合領域
 - ヒューマンヘルスケア学専攻
学位:博士(看護学)
 - 人間環境医工学専攻
学位:博士(医科学)
学位:博士(医工学)
学位:博士(情報科学)
- 工学領域
 - 機能材料システム工学専攻
学位:博士(工学)
 - 情報機能システム工学専攻
学位:博士(工学)
 - 環境社会創生工学専攻
学位:博士(工学)
学位:博士(学術)
 - グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム
学位:博士(工学)

甲府キャンパス

1年次生は、全員が甲府キャンパスで学びます

自然と文化の都に広がる
「知」と「可能性」が集う場所。



至武田神社

正門

武田通り

中央西門



甲府西キャンパス



甲府東キャンパス



総合研究棟



総合研究棟ホール



生協



学食



噴水広場



キャンパス内にあるローソン

至甲府駅

学内サポートセンター



プロジェクト研究棟



機器分析センター



情報メディア館

- 大学教育センター
- 教養教育センター
- 国際交流センター
- 保健管理センター

附属図書館



附属図書館(本館)



附属図書館(子ども図書館)

附属農場



生命環境学部附属農場

附属施設



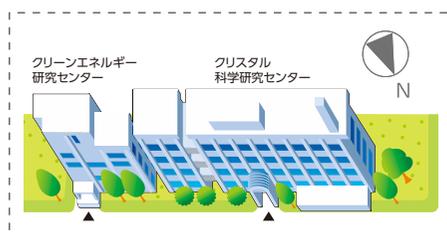
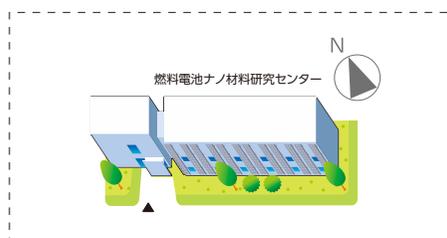
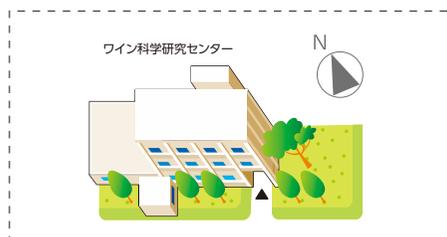
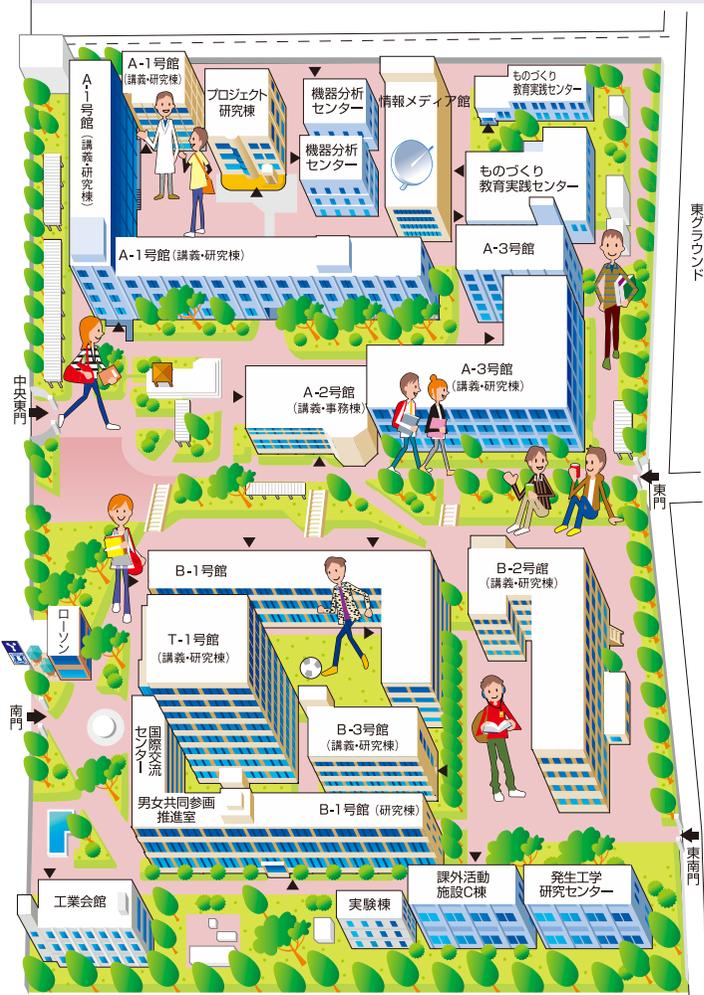
発生工学研究センター

附属学校・園

- 附属幼稚園
- 附属小学校
- 附属中学校
- 附属特別支援学校

実践センター

- 教育実践総合センター
- ものづくり教育実践センター





病院執行部会
 病院長
 病院運営委員会

●病床数 606床
 ●診療科 27科

副病院長
 セネラルリスクマネージャー
 感染対策専門員
 診療科
 中央診療部門
 病院経営管理部
 栄養管理部
 安全管理部
 薬剤部
 看護部
 医療福祉支援センター
 臨床教育センター
 山梨県地域医療支援センター

消化器内科
 循環器内科
 呼吸器内科
 糖尿病・内分泌内科
 腎臓内科
 神経内科
 血液・腫瘍内科
 小児科
 精神科
 皮膚科
 形成外科
 消化器外科
 乳腺・内分泌外科
 心臓血管外科
 呼吸器外科
 小児外科
 整形外科
 脳神経外科
 麻酔科
 産婦人科
 泌尿器科
 眼科
 頭頸部・耳鼻咽喉科
 放射線診断科
 放射線治療科
 歯科口腔外科
 病理診断科
 検査部
 手術部
 放射線部
 材料部
 輸血細胞治療部
 救急部
 集中治療部
 新生児集中治療部
 病理部
 分娩部
 リハビリテーション部
 血液浄化療法部
 光学医療診療部
 総合診療部
 臨床研究連携推進部
 MEセンター
 医療チームセンター
 生殖医療センター
 腫瘍センター
 肝疾患センター
 口腔インプラント治療センター
 遺伝子疾患診療センター
 循環器救急センター

医学部附属病院

医学部の広大な敷地の中にあり、病床数は606床あります。県内有数の規模と陣容を備え、先進医療を担う特定機能病院の指定を受けています。その医療水準は極めて高く、国内はもちろん、海外からの視察者も増えています。



総合分析実験センター

総合分析実験センターは、機能解析、動物実験、放射性同位元素(RI)利用実験など、生命科学に関するあらゆる研究を様々な角度からサポートする施設です。遺伝子解析、顕微鏡標本の作製・解析支援、疾患モデル動物の管理・飼育、RI利用実験の安全管理等、最先端の研究が行われています。



総合分析実験センター



キャンパス内にあるスターバックスコーヒー



看護学科教育研究棟



出生コホート研究センター



附属図書館(医学分館)



書店



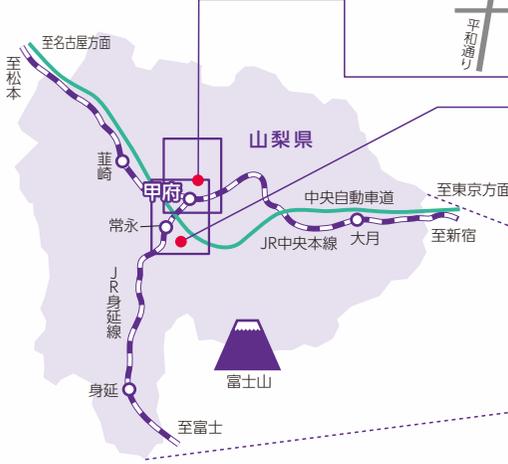
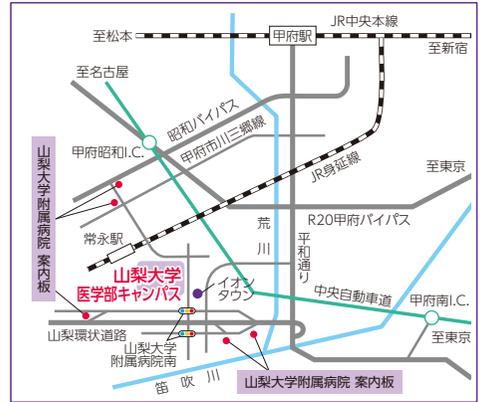
陸上競技場

アクセス
ガイド

山梨大学甲府キャンパス



山梨大学医学部キャンパス



都心からのアクセス抜群!
新宿から甲府まで電車で最速83分。

Access

電車・バス

新宿⇒甲府駅 都心からだと、最速83分。特急なら乗り換えはありません。

-  JR中央線 特急「あずさ」又は「かいじ」で最速83分
-  新宿駅西口高速バスターミナルより最速119分

名古屋⇒甲府駅 名古屋からでも、特急に乗ればおよそ3時間。

-  ①JR中央線(塩尻駅経由)／塩尻で特急「しなの」から特急「あずさ」に乗り換え、最短181分
-  ②東海道新幹線・JR身延線(静岡駅経由)／静岡で新幹線「ひかり」から特急「ふじかわ」に乗り換え、最短195分
-  JR名古屋駅前バスセンターより約263分

甲府駅⇒甲府キャンパス 甲府駅から、信玄ゆかりの武田神社を目指して歩くこと15分。

-  甲府駅北口2番バス乗り場より「武田神社または積翠寺」行き約5分、「山梨大学」下車
-  甲府駅北口より武田通りを北上、徒歩約15分

甲府駅⇒医学部キャンパス 甲府駅から、附属病院前行きのバスが出ています。

-  甲府駅南口バスターミナル8番乗り場より「山梨大学医学部附属病院」行き約30分、終点下車
-  甲府駅でJR身延線に乗り換えて「常永(じょうえい)駅」まで最短17分 + 常永駅から南東方向に徒歩約15分

車

 **東京⇒甲府キャンパス**

首都高新宿線から高井戸IC経由で中央自動車道：高井戸IC～甲府昭和IC(高井戸=甲府昭和間約1時間20分、113.2km)で下りて、一般道を北東の方角へ。国道20号線またはアルプス通り経由で約20分

 **東京⇒医学部キャンパス**

首都高新宿線から高井戸IC経由で中央自動車道：高井戸IC～甲府昭和IC(高井戸=甲府昭和間約1時間20分、113.2km)で下りて、一般道を南の方角へ。国道20号線、昭和バイパス経由で約15分

 **名古屋⇒甲府キャンパス**

東名高速：名古屋IC～小牧JCT～中央自動車道：甲府昭和IC(名古屋=甲府昭和間約3時間、245.4km)で下りて、一般道を北東の方角へ。国道20号線またはアルプス通り経由で約20分

 **名古屋⇒医学部キャンパス**

東名高速：名古屋IC～小牧JCT～中央自動車道：甲府昭和IC(名古屋=甲府昭和間約3時間、245.4km)で下りて、一般道を南の方角へ。国道20号線、昭和バイパス経由で約15分

(2015年4月現在)

お得な情報! 割引チケットでこんなにお得!

●JR中央線 特急あずさ・かいじ(新宿-甲府間)
「あずさ回数券」で、
片道あたり **2,880円!!**
6枚つづり17,280円



●中央高速バス(新宿-甲府間)
平日「トクワリきっぷ」で、
片道あたり **1,500円!!**
2枚つづり3,000円

学生募集要項の請求方法

※請求先及び支払い方法により料金(送料・手数料)が異なりますので、内容を確認の上、請求してください。

1. テレメールで請求



① 下記の方法でアクセスしてください。



パソコン・スマホ・ケータイなら

<http://telemail.jp>



※スマホ・ケータイでバーコードからアクセスした場合、資料請求番号の入力は不要です。



自動音声応答電話なら

IP電話 **050-8601-0101** (24時間受付)

※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。
※住所・氏名等の登録時は、ゆっくり・はっきりとお話ください。登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

② 希望の資料請求番号を入力してください。

資料名	資料請求番号
大学案内	563350
一般入試学生募集要項	583350
推薦入試募集要項(医学部看護学科)	583370
推薦入試募集要項(医学部医学科)	563380
推薦入試募集要項(工学部)	560630
推薦入試募集要項(教育人間科学部)	561570
AO入試募集要項(工学部応用化学科)	588680
私費外国人留学生入試募集要項(教育人間科学部、工学部)	583380

2. モバっちょで請求



① 下記の方法でアクセスしてください。



パソコン・スマホ・ケータイ

<http://djcmobile.jp/yamanashi2/>



募集要項の請求及び問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510 山梨県甲府市武田4丁目4-37
☎055-220-8046



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI

国立大学法人 山梨大学

〒400-8510 山梨県甲府市武田4丁目4-37

TEL.055-220-8006(総務課広報グループ)

<http://www.yamanashi.ac.jp/>

Facebook

<http://www.facebook.com/UnivYamanashi>

Twitter

http://twitter.com/yamanashi_univ



平成27年4月発行

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。